

平成26年度
第1回市政モニターアンケート

新しいまちづくりについて

北九州市市民文化スポーツ局広聴課

目 次

I 調査の概要	1
II 市政モニターの構成	1
III 調査結果	2
(1) 子育てや教育について	2
(2) 生涯学習について	6
(3) 地域での支え合いについて	8
(4) 医療・衛生体制について	9
(5) 安全・安心なまちづくりについて	10
(6) 地域の防災力について	11
(7) 高齢者の暮らしについて	13
(8) 市民が主役の健康づくりについて	14
(9) 人に優しいまちづくりについて	15
(10) 平和への取組の推進について	18
(11) 快適な生活空間について	19
(12) 公共施設について	22
(13) 地域文化を保存・継承する取組について	23
(14) 文化やスポーツについて	24
(15) 町内会などの市民活動について	26
(16) 協働のまちづくりについて	28
(17) 市民に身近な市政について	29
(18) 商業の振興について	30
(19) 農林水産業の振興について	31
(20) 雇用の機会について	32
(21) 北九州の魅力について	33

(22) 小倉・黒崎について	36
(23) 交通機能について	38
(24) 市民の環境活動について	40
(25) 低炭素社会づくりについて	41
(26) 廃棄物対策の推進について	42
(27) 環境教育や環境学習について	43
(28) 自然環境について	44
(29) 身近な生活環境の保全について	45
IV 全体考察	46

I 調査の概要

調査対象者	市政モニター	150人
回答者数	143人	(回収率 95.3%)
調査実施日	平成26年5月19日～平成26年6月13日	
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査	
調査実施課	市民文化スポーツ局広聴課	TEL 582-2527
調査依頼課	総務企画局企画課	TEL 582-2158

II 市政モニターの構成

区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 (100.0%)	49 (32.7%)	101 (67.3%)	《区 別》			
				門司区	10 (6.7%)	3 (2.0%)	7 (4.7%)
20歳代	9 (6.0%)	5 (3.3%)	4 (2.7%)	小倉北区	19 (12.7%)	8 (5.3%)	11 (7.3%)
30歳代	38 (25.3%)	4 (2.7%)	34 (22.7%)	小倉南区	25 (16.7%)	4 (2.7%)	21 (14.0%)
40歳代	29 (19.3%)	11 (7.3%)	18 (12.0%)	若松区	19 (12.7%)	6 (4.0%)	13 (8.7%)
50歳代	19 (12.7%)	1 (0.7%)	18 (12.0%)	八幡東区	19 (12.7%)	7 (4.7%)	12 (8.0%)
60歳代	33 (22.0%)	16 (10.7%)	17 (11.3%)	八幡西区	48 (32.0%)	17 (11.3%)	31 (20.7%)
70歳以上	22 (14.7%)	12 (8.0%)	10 (6.7%)	戸畑区	10 (6.7%)	4 (2.7%)	6 (4.0%)

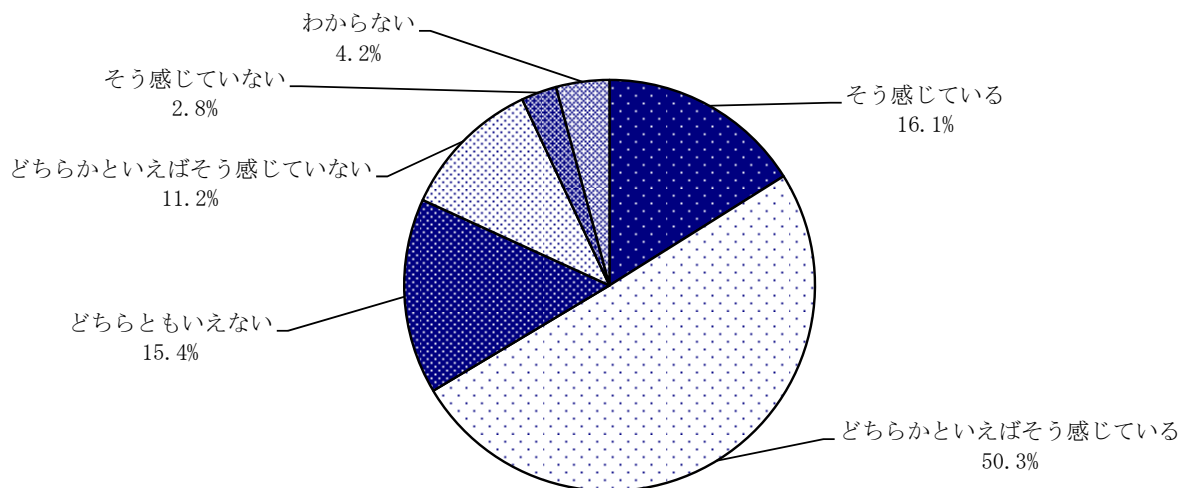
※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

Ⅲ 調査結果

【子育てや教育について】

問1 北九州市では、放課後の子どもの居場所づくりや、母子健康診査の充実などによる安心して子育てができる環境づくりを進めています。そこで、おたずねします。

問1-1 あなたは、北九州市は、安心して子育てができるまちだと感じていますか。



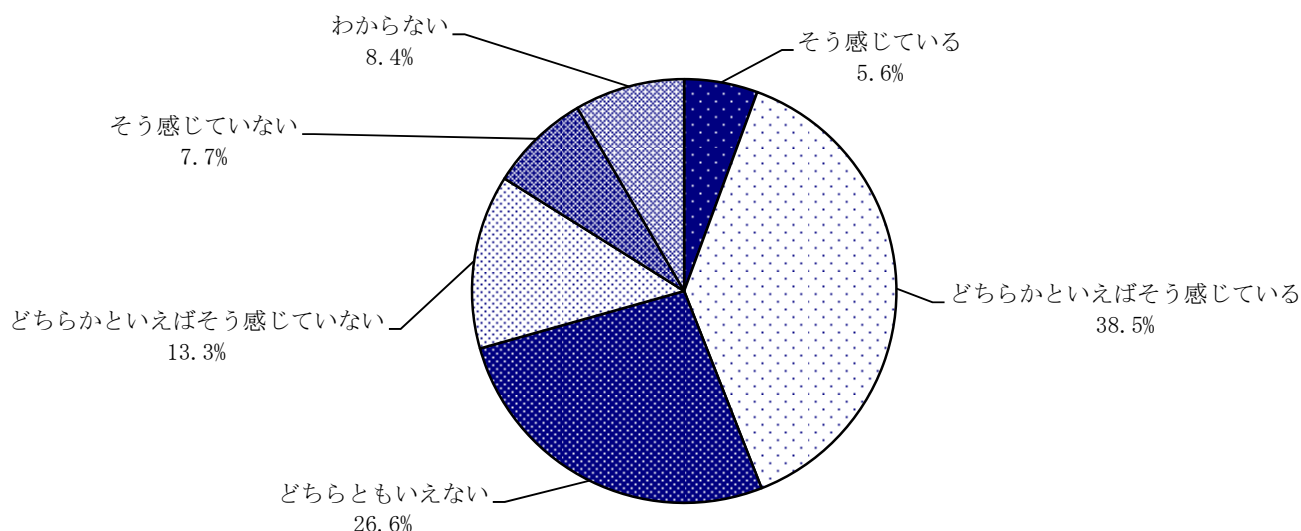
		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない
全体		143人	16.1%	50.3%	15.4%	11.2%	2.8%	4.2%
性別	男性	48人	12.5%	43.8%	22.9%	12.5%	4.2%	4.2%
	女性	95人	17.9%	53.7%	11.6%	10.5%	2.1%	4.2%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	50.0%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%
	30歳代	36人	16.7%	33.3%	13.9%	25.0%	5.6%	5.6%
	40歳代	27人	25.9%	63.0%	3.7%	3.7%	0.0%	3.7%
	50歳代	19人	21.1%	42.1%	21.1%	10.5%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	9.4%	62.5%	18.8%	6.3%	0.0%	3.1%
	70歳以上	21人	14.3%	52.4%	28.6%	4.8%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	30.0%	60.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	11.8%	41.2%	29.4%	5.9%	11.8%	0.0%
	小倉南区	22人	13.6%	45.5%	9.1%	18.2%	0.0%	13.6%
	若松区	19人	10.5%	57.9%	21.1%	10.5%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	11.8%	52.9%	11.8%	11.8%	5.9%	5.9%
	八幡西区	48人	18.8%	47.9%	16.7%	14.6%	0.0%	2.1%
	戸畑区	10人	20.0%	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%

安心して子育てができるまちだと感じているかについては、「そう感じている」(16.1%)と「どちらかといえばそう感じている」(50.3%)をあわせた6割以上(66.4%)が肯定的な回答であった。

肯定的な回答：「そう感じている」＋「どちらかといえばそう感じている」
 否定的な回答：「そう感じている」＋「どちらかといえばそう感じている」

問2 北九州市では、「心の育ち」、「学力」、「体力」の課題に対応した学校教育の充実を目指すとともに、子どもの「意欲」や「生活習慣（学習習慣等）」の課題に対して、学校だけでなく、家庭、地域が積極的に参画し、社会全体で子どもたちの教育環境を整える取組を進めています。そこで、おたずねします。

問2-1 あなたは、北九州市では、子どもの学力や体力を向上させるための環境が整っていると感じますか。

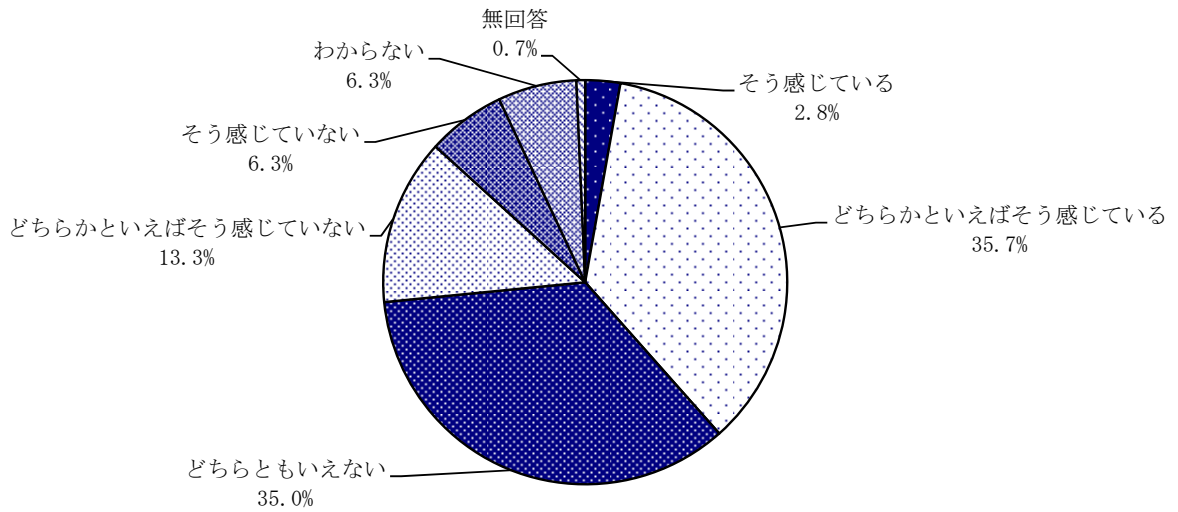


	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	
全体	143人	5.6%	38.5%	26.6%	13.3%	7.7%	8.4%	
性別	男性	4.2%	29.2%	31.3%	10.4%	14.6%	10.4%	
	女性	95人	6.3%	43.2%	24.2%	14.7%	4.2%	7.4%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	50.0%
	30歳代	36人	5.6%	27.8%	27.8%	22.2%	5.6%	11.1%
	40歳代	27人	0.0%	40.7%	33.3%	11.1%	11.1%	3.7%
	50歳代	19人	10.5%	31.6%	36.8%	21.1%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	6.3%	46.9%	18.8%	6.3%	15.6%	6.3%
	70歳以上	21人	4.8%	57.1%	23.8%	9.5%	0.0%	4.8%
区別	門司区	10人	0.0%	40.0%	10.0%	10.0%	30.0%	10.0%
	小倉北区	17人	5.9%	23.5%	29.4%	17.6%	17.6%	5.9%
	小倉南区	22人	4.5%	22.7%	31.8%	22.7%	0.0%	18.2%
	若松区	19人	10.5%	42.1%	21.1%	21.1%	5.3%	0.0%
	八幡東区	17人	5.9%	35.3%	47.1%	5.9%	0.0%	5.9%
	八幡西区	48人	4.2%	43.8%	27.1%	10.4%	8.3%	6.3%
	戸畑区	10人	10.0%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%

子どもの学力や体力を向上させるための環境が整っていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（38.5%）が最も多く、次いで「どちらともいえない」（26.6%）であった。

年齢別では、60歳代（53.2%）と70歳以上（61.9%）で、肯定的な回答の割合が高かった。

問2-2 あなたは、北九州市では、家庭や地域の教育活動への参画が進んでいると感じますか。

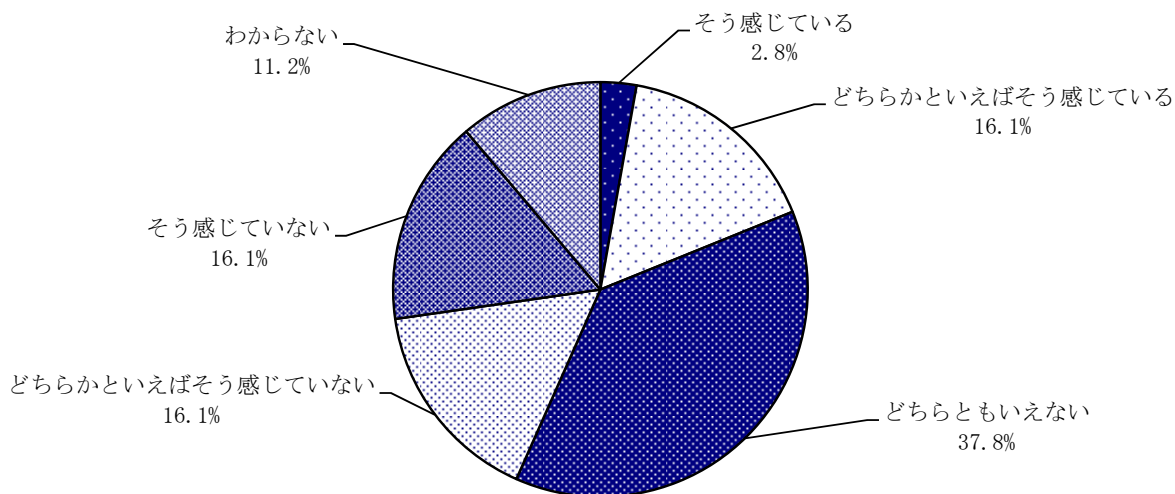


	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答	
全体	143人	2.8%	35.7%	35.0%	13.3%	6.3%	6.3%	0.7%	
性別	男性	48人	0.0%	18.8%	50.0%	16.7%	10.4%	4.2%	0.0%
	女性	95人	4.2%	44.2%	27.4%	11.6%	4.2%	7.4%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	37.5%	0.0%
	30歳代	36人	2.8%	41.7%	22.2%	13.9%	5.6%	11.1%	2.8%
	40歳代	27人	3.7%	33.3%	40.7%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	5.3%	31.6%	47.4%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	0.0%	34.4%	34.4%	15.6%	9.4%	6.3%	0.0%
	70歳以上	21人	4.8%	38.1%	47.6%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	50.0%	20.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	5.9%	23.5%	47.1%	11.8%	5.9%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	9.1%	18.2%	36.4%	22.7%	0.0%	13.6%	0.0%
	若松区	19人	0.0%	36.8%	52.6%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	0.0%	47.1%	35.3%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	48人	2.1%	37.5%	27.1%	16.7%	8.3%	6.3%	2.1%
	戸畑区	10人	0.0%	50.0%	30.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%

家庭や地域の教育活動への参画が進んでいると感じているかについては、「どちらかといえばそう感じている」(35.7%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(35.0%)であった。

性別では、肯定的な回答について、男性(18.8%)、女性(48.4%)で、男女間で29.6ポイントの差があった。

問2-3 あなたは、北九州市では、非行などから子どもたちを守る環境づくりや、いじめや不登校など問題を抱えた子どもへの支援などの取組がしっかりと進められていると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		143人	2.8%	16.1%	37.8%	16.1%	16.1%	11.2%
性別	男性	48人	0.0%	14.6%	39.6%	18.8%	16.7%	10.4%
	女性	95人	4.2%	16.8%	36.8%	14.7%	15.8%	11.6%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	25.0%	37.5%
	30歳代	36人	2.8%	11.1%	33.3%	19.4%	27.8%	5.6%
	40歳代	27人	0.0%	14.8%	29.6%	25.9%	14.8%	14.8%
	50歳代	19人	10.5%	15.8%	47.4%	10.5%	15.8%	0.0%
	60歳代	32人	0.0%	18.8%	43.8%	9.4%	9.4%	18.8%
	70歳以上	21人	4.8%	28.6%	42.9%	14.3%	4.8%	4.8%
区別	門司区	10人	0.0%	30.0%	20.0%	10.0%	30.0%	10.0%
	小倉北区	17人	5.9%	17.6%	17.6%	23.5%	29.4%	5.9%
	小倉南区	22人	4.5%	13.6%	27.3%	22.7%	9.1%	22.7%
	若松区	19人	5.3%	15.8%	57.9%	5.3%	15.8%	0.0%
	八幡東区	17人	0.0%	5.9%	58.8%	29.4%	5.9%	0.0%
	八幡西区	48人	0.0%	16.7%	41.7%	14.6%	16.7%	10.4%
	戸畑区	10人	10.0%	20.0%	20.0%	0.0%	10.0%	40.0%

非行などから子どもたちを守る環境づくりや、いじめや不登校など問題を抱えた子どもへの支援などの取組がしっかりと進められていると感じるかについては、「どちらともいえない」(37.8%)が最も多かった。

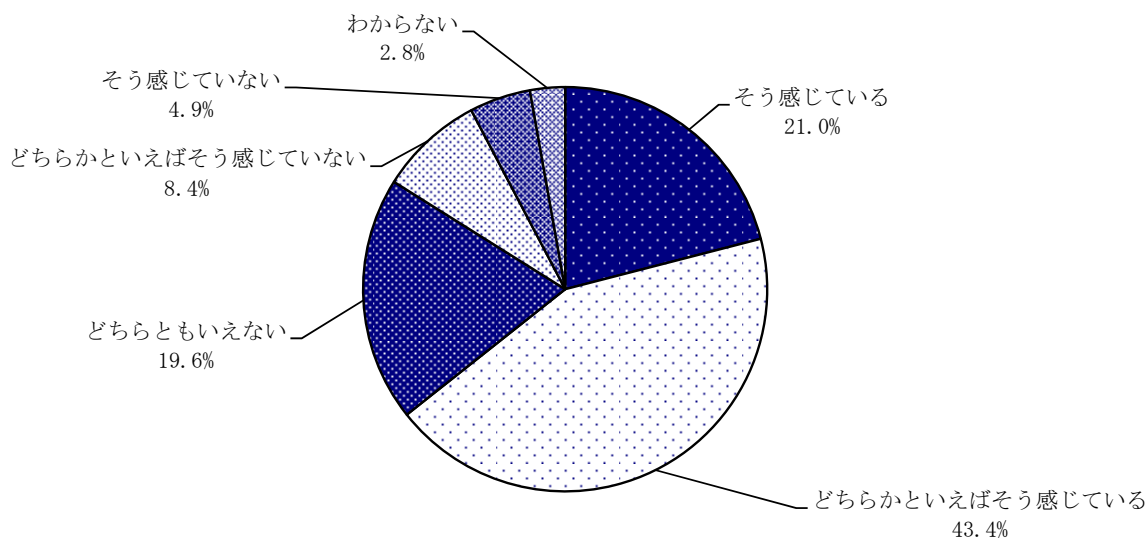
年齢別では、20歳代、30歳代、40歳代では、否定的な回答が肯定的な回答を上回ったが、50歳代および60歳代では同率、また70歳以上では肯定的な回答が33.4%で、否定的な回答を上回った。

区別では、小倉北区(52.9%)で、他区と比べて否定的な回答の割合が高かった。

【生涯学習について】

問3 北九州市では、市民センターや生涯学習センター、図書館等の生涯学習関連施設において、個人の意欲や能力に応じて学ぶことができる生涯学習の推進や、地域活動を支える人材の育成を図るため、ボランティア活動等に関する講座の実施や情報の提供に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

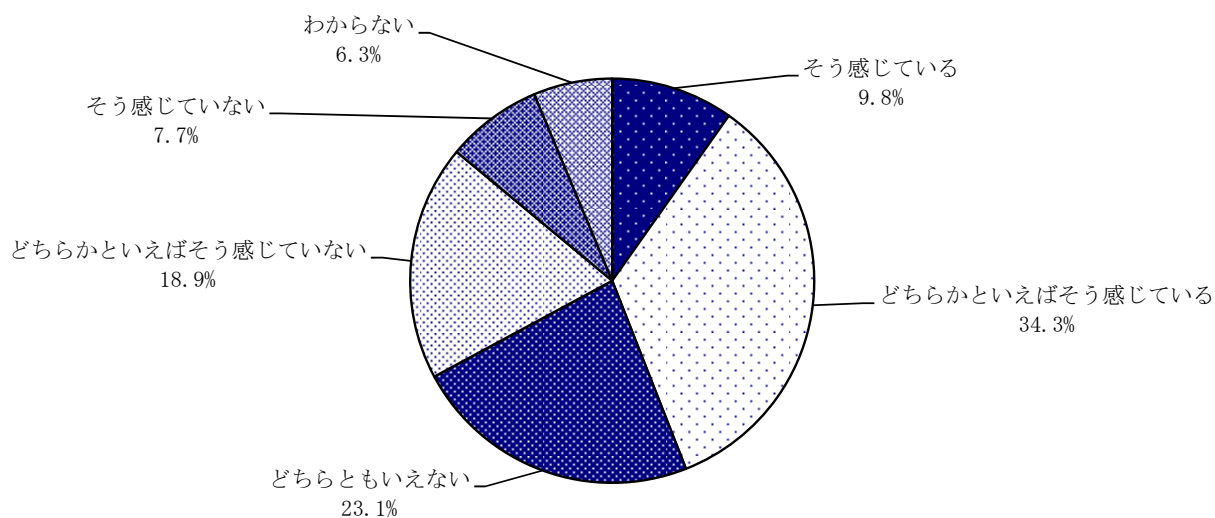
問3-1 あなたは、北九州市は、生涯にわたって自由に学び、その成果を活かした活動を行う環境が整っていると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない
全体		143人	21.0%	43.4%	19.6%	8.4%	4.9%	2.8%
性別	男性	48人	12.5%	43.8%	27.1%	10.4%	6.3%	0.0%
	女性	95人	25.3%	43.2%	15.8%	7.4%	4.2%	4.2%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%
	30歳代	36人	27.8%	30.6%	13.9%	16.7%	5.6%	5.6%
	40歳代	27人	11.1%	63.0%	11.1%	3.7%	7.4%	3.7%
	50歳代	19人	15.8%	57.9%	21.1%	5.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	25.0%	43.8%	21.9%	6.3%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	28.6%	28.6%	33.3%	4.8%	4.8%	0.0%
区別	門司区	10人	10.0%	60.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	11.8%	41.2%	29.4%	11.8%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	18.2%	50.0%	13.6%	4.5%	9.1%	4.5%
	若松区	19人	31.6%	31.6%	26.3%	5.3%	5.3%	0.0%
	八幡東区	17人	17.6%	52.9%	5.9%	11.8%	11.8%	0.0%
	八幡西区	48人	25.0%	37.5%	20.8%	10.4%	2.1%	4.2%
	戸畑区	10人	20.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%

生涯にわたって自由に学び、その成果を活かした活動を行う環境が整っていると感じるかについては、「そう感じている」(21.0%)と「どちらかといえばそう感じている」(43.4%)をあわせると64.4%となり、6割以上の方が肯定的な回答であった。年齢別では、40歳代(74.1%)と50歳代(73.7%)で、7割以上の方が肯定的な回答であった。

問3-2 あなたは、北九州市は、地域活動をリードする人材やボランティア活動に取り組む人材が増加していると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		143人	9.8%	34.3%	23.1%	18.9%	7.7%	6.3%
性別	男性	48人	8.3%	22.9%	25.0%	20.8%	14.6%	8.3%
	女性	95人	10.5%	40.0%	22.1%	17.9%	4.2%	5.3%
年齢別	20歳代	8人	25.0%	37.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	30歳代	36人	5.6%	52.8%	11.1%	16.7%	5.6%	8.3%
	40歳代	27人	0.0%	33.3%	25.9%	18.5%	14.8%	7.4%
	50歳代	19人	10.5%	26.3%	36.8%	21.1%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	12.5%	28.1%	21.9%	18.8%	6.3%	12.5%
	70歳以上	21人	19.0%	19.0%	33.3%	23.8%	4.8%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	40.0%	20.0%	10.0%	30.0%	0.0%
	小倉北区	17人	0.0%	29.4%	29.4%	23.5%	11.8%	5.9%
	小倉南区	22人	9.1%	31.8%	22.7%	22.7%	4.5%	9.1%
	若松区	19人	31.6%	21.1%	31.6%	5.3%	5.3%	5.3%
	八幡東区	17人	11.8%	52.9%	17.6%	5.9%	5.9%	5.9%
	八幡西区	48人	6.3%	31.3%	25.0%	29.2%	4.2%	4.2%
戸畑区	10人	10.0%	50.0%	0.0%	10.0%	10.0%	20.0%	

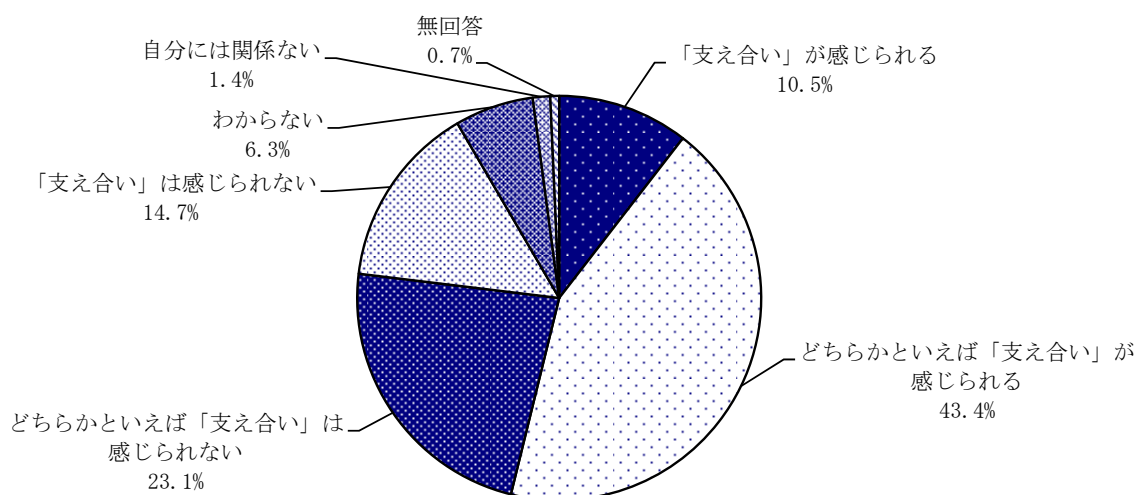
地域活動をリードする人材やボランティア活動に取り組む人材が増加していると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（34.3%）が最も多く、「そう感じている」（9.8%）とあわせた44.1%が肯定的な回答であった。

年齢別では40歳代を除く5区分で、肯定的回答が否定的回答を上回った。なお、40歳代は、肯定的回答と否定的回答がそれぞれ33.3%で同じ割合であった。

【地域での支え合いについて】

問4 北九州市には、民生委員・児童委員による見守りや自治会・町内会によるふれあいや支え合いの活動、社会福祉協議会によるふれあいネットワーク（ご近所による見守り、助け合い、話し合いのしくみ）、老人クラブによる友愛訪問（ひとり暮らし高齢者への訪問）など様々な地域を支えるネットワークがあります。これらのネットワークをさらに結びつけることによって地域における見守り支援体制を充実・強化する「いのちをつなぐネットワーク事業」に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問4-1 あなたは、お住まいの地域で近所の人同士の「支え合い」を感じることができますか。



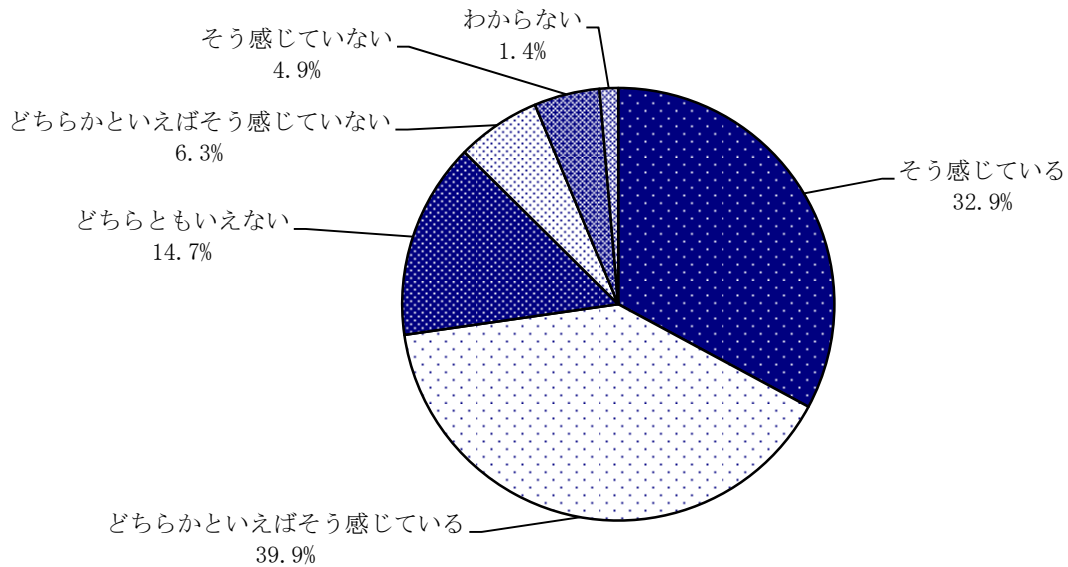
	回答者数	「支え合い」が感じられる	どちらかといえば「支え合い」が感じられる	どちらかといえば「支え合い」は感じられない	「支え合い」は感じられない	わからない	自分には関係ない	無回答	
全体	143人	10.5%	43.4%	23.1%	14.7%	6.3%	1.4%	0.7%	
性別	男性	48人	8.3%	29.2%	20.8%	20.8%	18.8%	2.1%	0.0%
	女性	95人	11.6%	50.5%	24.2%	11.6%	0.0%	1.1%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	16.7%	41.7%	16.7%	16.7%	2.8%	2.8%	2.8%
	40歳代	27人	7.4%	44.4%	25.9%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	10.5%	47.4%	26.3%	10.5%	0.0%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	9.4%	37.5%	15.6%	21.9%	15.6%	0.0%	0.0%
	70歳以上	21人	9.5%	47.6%	38.1%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	5.9%	47.1%	23.5%	11.8%	11.8%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22人	22.7%	40.9%	13.6%	18.2%	0.0%	0.0%	4.5%
	若松区	19人	10.5%	47.4%	26.3%	10.5%	0.0%	5.3%	0.0%
	八幡東区	17人	11.8%	58.8%	0.0%	11.8%	17.6%	0.0%	0.0%
	八幡西区	48人	10.4%	33.3%	29.2%	18.8%	6.3%	2.1%	0.0%
	戸畑区	10人	0.0%	50.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%

住まいの地域で近所の人同士の「支え合い」を感じることができるかについては、「支え合い」が感じられる（10.5%）と「どちらかといえば「支え合い」が感じられる」（43.4%）をあわせた53.9%が肯定的な回答であった。「どちらかといえば「支え合い」は感じられない」（23.1%）と「支え合い」は感じられない（14.7%）をあわせた37.8%が否定的な回答であり、肯定的な回答が否定的な回答を16.1ポイント上回った。

【医療・衛生体制について】

問5 北九州市では、周産期・小児医療、リハビリテーションなどの充実を図るとともに、救急医療や小児救急医療をはじめ、市民が安心して安全な医療が受けられる体制の充実に取り組んでいます。そこでおたずねします。

問5-1 あなたは、北九州市は、医療体制の整っているまちだと感じますか。



	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じていない	わからない	
全体	143人	32.9%	39.9%	14.7%	6.3%	4.9%	1.4%	
性別	男性	48人	29.2%	39.6%	14.6%	6.3%	6.3%	4.2%
	女性	95人	34.7%	40.0%	14.7%	6.3%	4.2%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	33.3%	41.7%	11.1%	5.6%	8.3%	0.0%
	40歳代	27人	33.3%	33.3%	11.1%	14.8%	7.4%	0.0%
	50歳代	19人	42.1%	36.8%	21.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	31.3%	40.6%	15.6%	3.1%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	19.0%	47.6%	19.0%	9.5%	0.0%	4.8%
区別	門司区	10人	10.0%	40.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	23.5%	47.1%	17.6%	0.0%	5.9%	5.9%
	小倉南区	22人	22.7%	45.5%	18.2%	4.5%	9.1%	0.0%
	若松区	19人	36.8%	42.1%	15.8%	5.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	52.9%	29.4%	5.9%	5.9%	5.9%	0.0%
	八幡西区	48人	31.3%	41.7%	12.5%	8.3%	4.2%	2.1%
	戸畑区	10人	60.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%

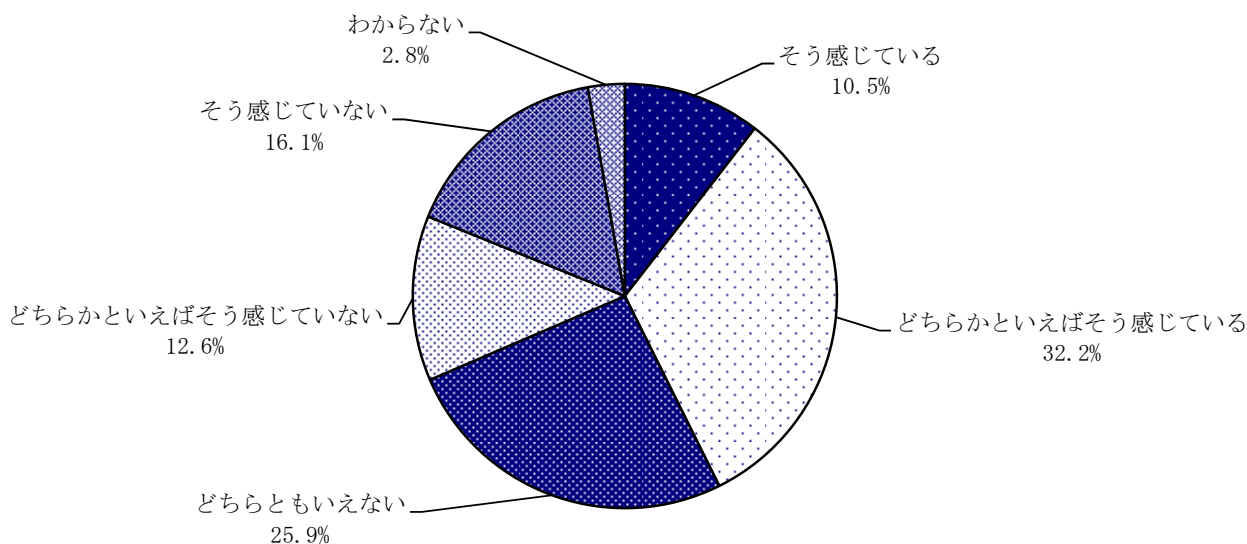
医療体制の整っているまちだと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」(39.9%)が最も多く、次いで「そう感じている」(32.9%)となっており、7割以上(72.8%)が肯定的な回答であった。

年齢別では、20歳代と50歳代で、否定的な回答がなかった。

【安全・安心なまちづくりについて】

問6 北九州市では、市民と行政が一体となり、地域における防犯対策の推進と防犯体制の強化を図る取組を積極的に進めています。そこで、おたずねします。

問6-1 あなたは、北九州市は、犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けた取組が、以前と比べて進んでいると感じますか。



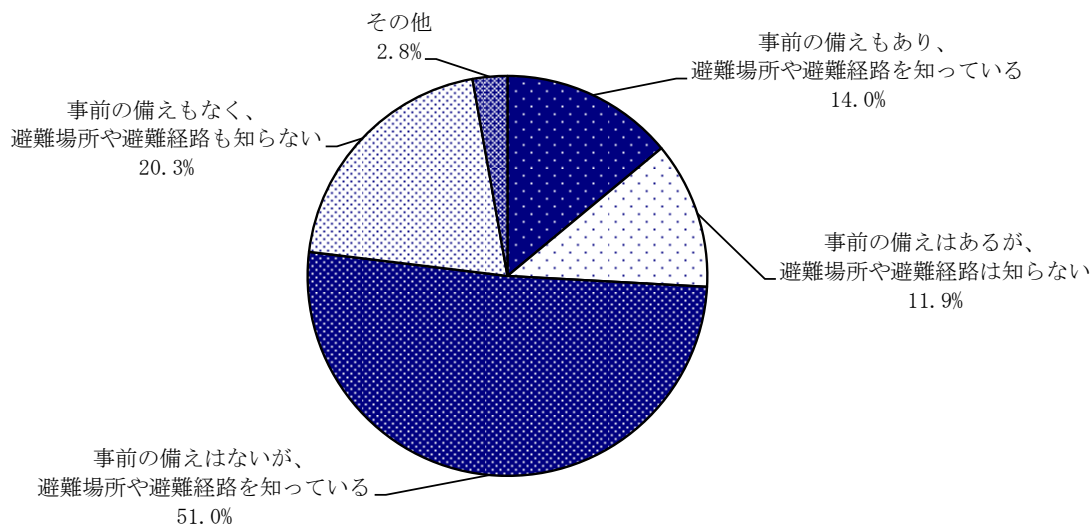
		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		143人	10.5%	32.2%	25.9%	12.6%	16.1%	2.8%
性別	男性	48人	16.7%	29.2%	20.8%	8.3%	22.9%	2.1%
	女性	95人	7.4%	33.7%	28.4%	14.7%	12.6%	3.2%
年齢別	20歳代	8人	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%
	30歳代	36人	11.1%	25.0%	22.2%	13.9%	22.2%	5.6%
	40歳代	27人	14.8%	25.9%	29.6%	7.4%	22.2%	0.0%
	50歳代	19人	0.0%	42.1%	36.8%	21.1%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	6.3%	34.4%	25.0%	18.8%	12.5%	3.1%
	70歳以上	21人	14.3%	38.1%	28.6%	4.8%	14.3%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	30.0%	40.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	11.8%	35.3%	23.5%	11.8%	17.6%	0.0%
	小倉南区	22人	13.6%	31.8%	18.2%	13.6%	13.6%	9.1%
	若松区	19人	15.8%	31.6%	31.6%	0.0%	21.1%	0.0%
	八幡東区	17人	17.6%	29.4%	29.4%	5.9%	17.6%	0.0%
	八幡西区	48人	6.3%	31.3%	25.0%	18.8%	14.6%	4.2%
	戸畑区	10人	10.0%	40.0%	20.0%	10.0%	20.0%	0.0%

犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けた取組が、以前と比べて進んでいると感じるかについては、「そう感じている」（10.5%）と「どちらかといえばそう感じている」（32.2%）をあわせた42.7%の人が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」（12.6%）と「そう感じていない」（16.1%）をあわせた28.7%が否定的な回答であり、肯定的な回答が否定的な回答を14.0ポイント上回った。

【地域の防災力について】

問7 北九州市では、地震や台風などの災害などから市民の生活を守るため、防災体制の充実や河川・下水道の整備などに取り組むとともに、災害などに対する事前の備えの充実に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問7-1 あなたは、震災や風水害などの災害が発生したときのために、事前の備えをしていますか。また、避難場所や避難経路を知っていますか。



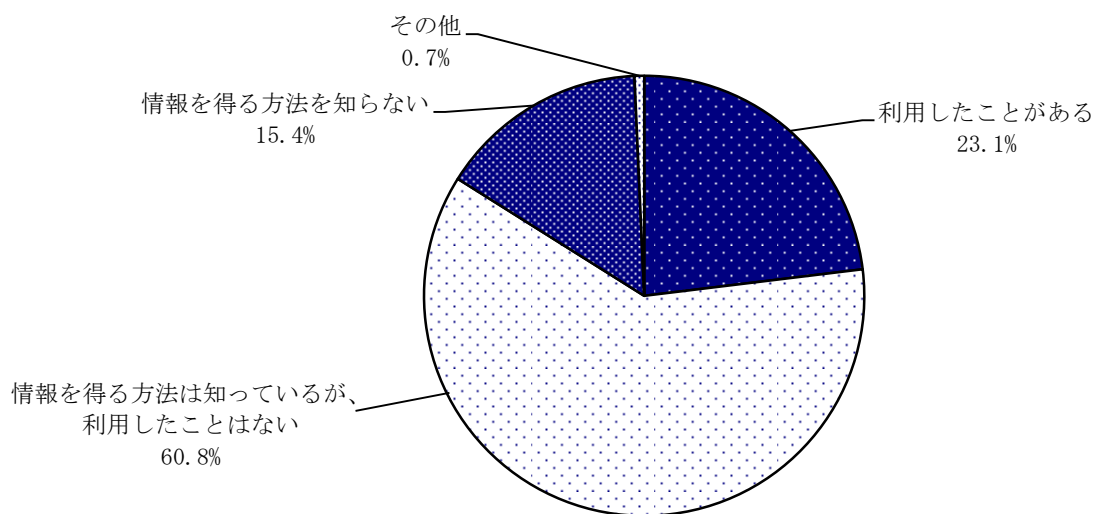
		回答者数	事前の備えもあり、避難場所や避難経路を知っている	事前の備えはあるが、避難場所や避難経路は知らない	事前の備えはないが、避難場所や避難経路を知っている	事前の備えもなく、避難場所や避難経路も知らない	その他
全体		143人	14.0%	11.9%	51.0%	20.3%	2.8%
性別	男性	48人	12.5%	12.5%	45.8%	25.0%	4.2%
	女性	95人	14.7%	11.6%	53.7%	17.9%	2.1%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	0.0%	37.5%	50.0%	12.5%
	30歳代	36人	13.9%	11.1%	44.4%	27.8%	2.8%
	40歳代	27人	25.9%	11.1%	55.6%	7.4%	0.0%
	50歳代	19人	10.5%	5.3%	73.7%	10.5%	0.0%
	60歳代	32人	12.5%	15.6%	43.8%	25.0%	3.1%
	70歳以上	21人	9.5%	19.0%	52.4%	14.3%	4.8%
区別	門司区	10人	30.0%	30.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	17人	17.6%	17.6%	35.3%	17.6%	11.8%
	小倉南区	22人	13.6%	13.6%	45.5%	27.3%	0.0%
	若松区	19人	15.8%	0.0%	47.4%	36.8%	0.0%
	八幡東区	17人	23.5%	11.8%	52.9%	11.8%	0.0%
	八幡西区	48人	4.2%	10.4%	66.7%	16.7%	2.1%
戸畑区	10人	20.0%	10.0%	50.0%	10.0%	10.0%	

震災や風水害などの災害が発生したときのために、事前の備えをしているか。また、避難場所や避難経路を知っているかについては、「事前の備えがある」が25.9%、「事前の備えがない」が71.3%であった。また、「避難場所や避難経路を知っている」は、65.0%、「避難場所や避難経路を知らない」は、32.2%であった。

年齢別では、50歳代では約7割（73.7%）の人が、「事前の備えはないが、避難場所や避難経路を知っている」と回答しており、他の年代よりも割合が高かった。

また、20歳代では、「事前の備えがある」と回答した人はいなかった。

問7-2 あなたは、震災や風水害などの災害が発生した時に、テレビやラジオ、携帯メール、広報車での呼びかけなど、避難に関する情報を得る方法を知っていますか。また、利用したことがありますか。



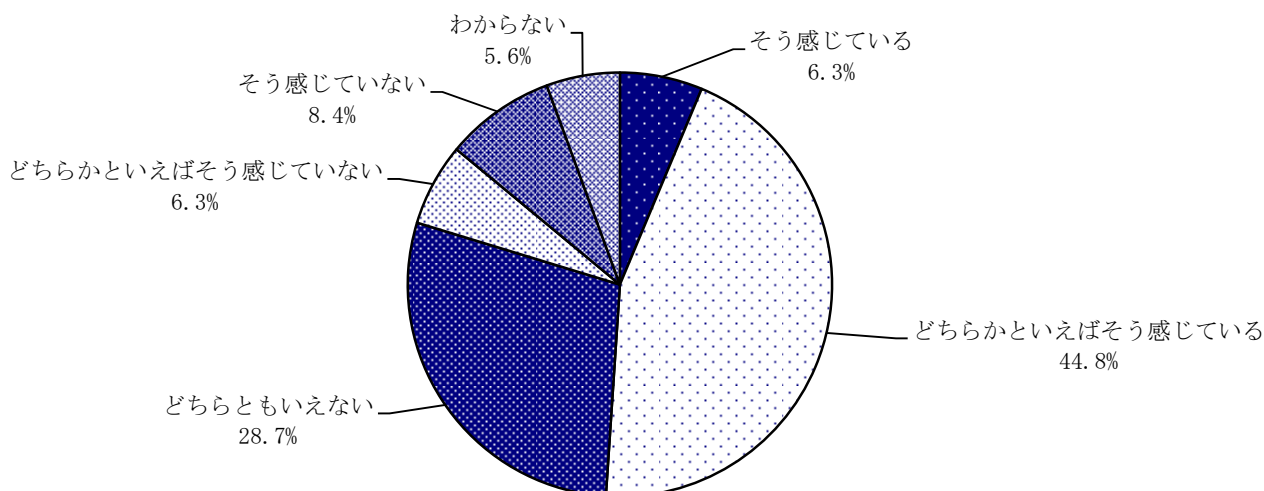
		回答者数	利用したことがある	情報を得る方法は知っているが、利用したことはない	情報を得る方法を知らない	その他
全体		143人	23.1%	60.8%	15.4%	0.7%
性別	男性	48人	27.1%	60.4%	12.5%	0.0%
	女性	95人	21.1%	61.1%	16.8%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	30.6%	55.6%	11.1%	2.8%
	40歳代	27人	37.0%	48.1%	14.8%	0.0%
	50歳代	19人	21.1%	68.4%	10.5%	0.0%
	60歳代	32人	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%
	70歳以上	21人	9.5%	71.4%	19.0%	0.0%
区別	門司区	10人	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	35.3%	41.2%	23.5%	0.0%
	小倉南区	22人	31.8%	54.5%	9.1%	4.5%
	若松区	19人	5.3%	78.9%	15.8%	0.0%
	八幡東区	17人	29.4%	58.8%	11.8%	0.0%
	八幡西区	48人	22.9%	60.4%	16.7%	0.0%
	戸畑区	10人	10.0%	70.0%	20.0%	0.0%

震災や風水害などの災害が発生した時に、テレビやラジオ、携帯メール、広報車での呼びかけなど、避難に関する情報を得る方法を知っているか。また、利用したことがあるかについては、「情報を得る方法は知っているが、利用したことはない」（60.8%）が最も多く、次いで「利用したことがある」（23.1%）となり、「知っている」人は83.9%であった。年齢別では、60歳代と70歳以上で「利用したことがある」の回答割合が低かった。区別では、若松区と戸畑区で「利用したことがある」の回答割合が低かった。

【高齢者の暮らしについて】

問8 北九州市では、高齢者がいつまでもいきいきと活躍でき、また介護が必要となっても安心して住み慣れた地域で暮らしていける環境づくりを進めるため、健康づくり・介護予防の推進、生きがいつくりの支援、認知症対策や高齢者の虐待防止・権利擁護の取組の推進、高齢者施設や在宅福祉の充実などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問8-1 あなたは、北九州市は、高齢社会対策が充実してきたと感じますか。



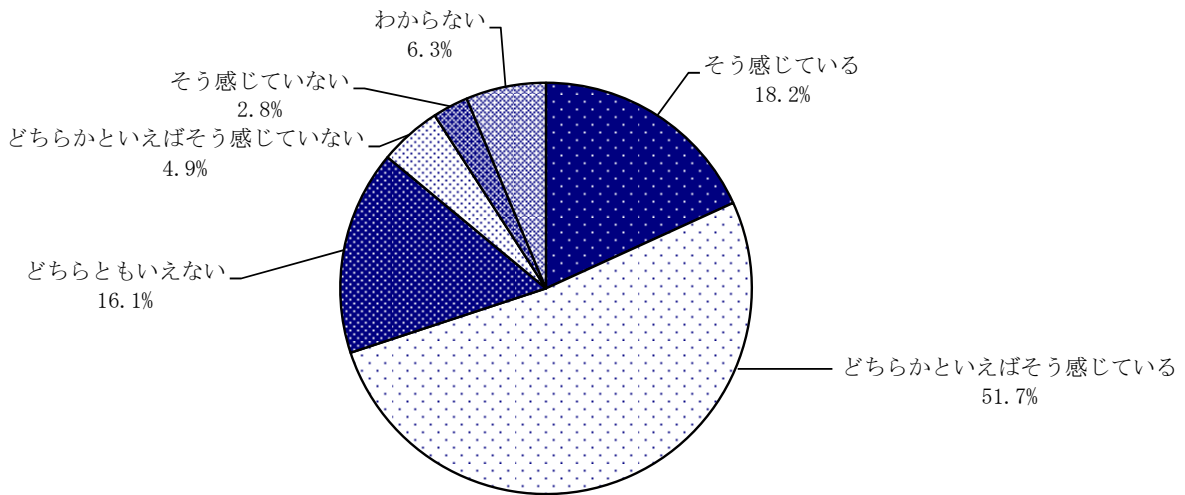
	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体	143人	6.3%	44.8%	28.7%	6.3%	8.4%	5.6%
性別	男性	4.2%	31.3%	37.5%	8.3%	10.4%	8.3%
	女性	7.4%	51.6%	24.2%	5.3%	7.4%	4.2%
年齢別	20歳代	0.0%	62.5%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%
	30歳代	8.3%	52.8%	22.2%	2.8%	2.8%	11.1%
	40歳代	11.1%	37.0%	29.6%	14.8%	7.4%	0.0%
	50歳代	0.0%	36.8%	42.1%	10.5%	10.5%	0.0%
	60歳代	3.1%	46.9%	28.1%	3.1%	12.5%	6.3%
	70歳以上	9.5%	38.1%	33.3%	4.8%	9.5%	4.8%
区別	門司区	0.0%	40.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	0.0%	29.4%	41.2%	11.8%	11.8%	5.9%
	小倉南区	13.6%	31.8%	36.4%	4.5%	4.5%	9.1%
	若松区	0.0%	52.6%	21.1%	5.3%	10.5%	10.5%
	八幡東区	11.8%	64.7%	5.9%	5.9%	5.9%	5.9%
	八幡西区	8.3%	45.8%	31.3%	4.2%	8.3%	2.1%
	戸畑区	0.0%	50.0%	30.0%	0.0%	10.0%	10.0%

高齢社会対策が充実してきたと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」(44.8%)が最も多く、「そう感じている」(6.3%)をあわせた51.1%が肯定的な回答であった。
年齢別では、20歳代(62.5%)、30歳代(61.1%)の6割以上が肯定的な回答であった。

【市民が主役の健康づくりについて】

問9 北九州市では、生涯を通じて市民一人ひとりが健康でいきいきと心豊かに暮らすことができるように、特定健診・特定保健指導・各種健康診査の実施、健康マイレージ・ひまわりタイチャー（介護予防太極拳）等の介護予防事業など、市民が主役となる健康づくりを進めています。そこで、おたずねします。

問9-1 あなたは、北九州市は、健康づくりに関する取組が充実してきたと感じますか。



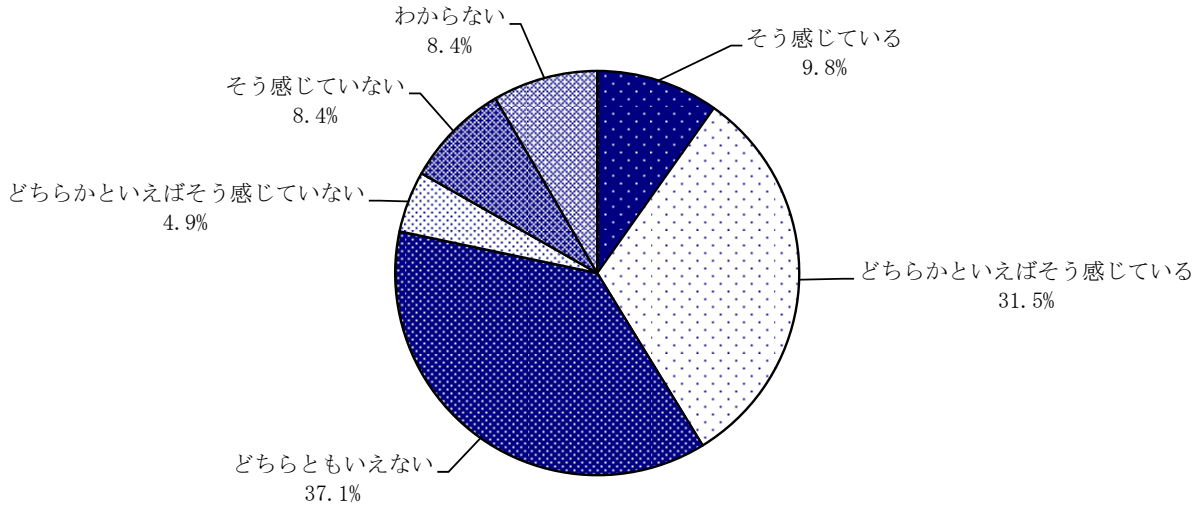
		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない
全体		143人	18.2%	51.7%	16.1%	4.9%	2.8%	6.3%
性別	男性	48人	12.5%	45.8%	20.8%	10.4%	6.3%	4.2%
	女性	95人	21.1%	54.7%	13.7%	2.1%	1.1%	7.4%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%
	30歳代	36人	19.4%	47.2%	13.9%	5.6%	2.8%	11.1%
	40歳代	27人	18.5%	55.6%	14.8%	3.7%	3.7%	3.7%
	50歳代	19人	0.0%	68.4%	26.3%	0.0%	0.0%	5.3%
	60歳代	32人	25.0%	50.0%	9.4%	6.3%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	28.6%	38.1%	23.8%	4.8%	0.0%	4.8%
区別	門司区	10人	0.0%	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	11.8%	58.8%	5.9%	0.0%	5.9%	17.6%
	小倉南区	22人	13.6%	50.0%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%
	若松区	19人	31.6%	42.1%	21.1%	0.0%	5.3%	0.0%
	八幡東区	17人	23.5%	47.1%	11.8%	11.8%	5.9%	0.0%
	八幡西区	48人	20.8%	50.0%	14.6%	6.3%	2.1%	6.3%
	戸畑区	10人	10.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%

健康づくりに関する取組が充実してきたと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（51.7%）が最も多く、「そう感じている」（18.2%）とあわせると、約7割（69.9%）が肯定的な回答であった。

【人に優しいまちづくりについて】

問10 北九州市では、すべての市民が年齢、性別、障害の有無、国籍、社会的身分又は門地などにかかわらず安心して学び、働き、活動できるまちづくりを進めるため、「人権講演会」や「人権の約束事運動」、「男女共同参画の推進」、「多文化共生の推進」などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

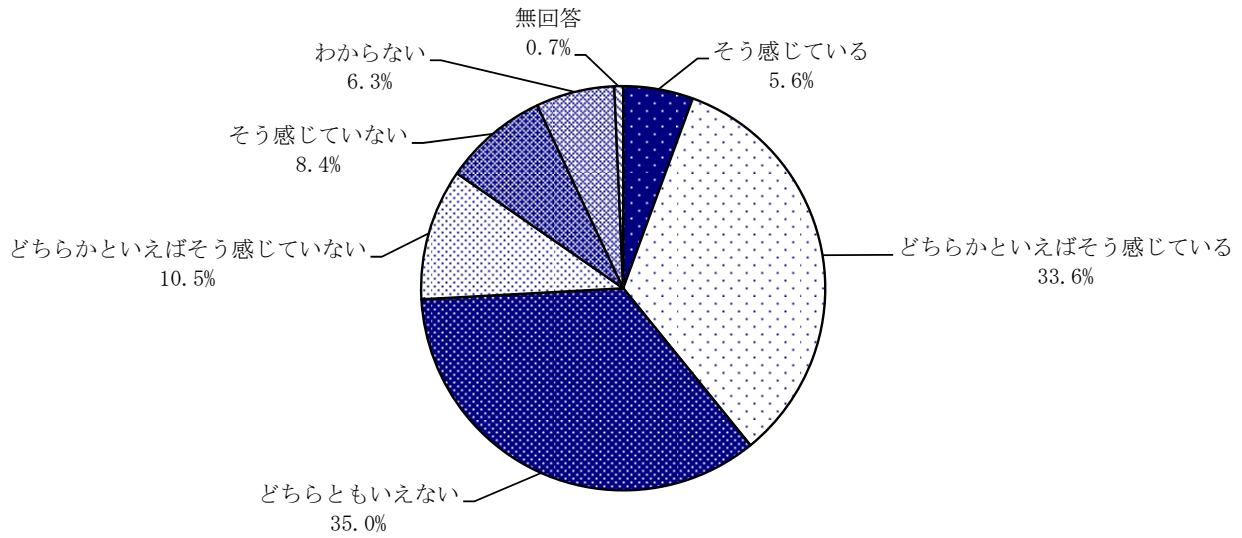
問10-1 あなたは、北九州市では、人権問題に対する理解が進んでいると感じますか。



	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	
全体	143人	9.8%	31.5%	37.1%	4.9%	8.4%	8.4%	
性別	男性	48人	8.3%	37.5%	33.3%	6.3%	8.3%	6.3%
	女性	95人	10.5%	28.4%	38.9%	4.2%	8.4%	9.5%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	25.0%
	30歳代	36人	11.1%	27.8%	30.6%	5.6%	13.9%	11.1%
	40歳代	27人	14.8%	22.2%	44.4%	3.7%	11.1%	3.7%
	50歳代	19人	5.3%	36.8%	42.1%	5.3%	10.5%	0.0%
	60歳代	32人	3.1%	34.4%	40.6%	6.3%	3.1%	12.5%
	70歳以上	21人	19.0%	38.1%	33.3%	0.0%	4.8%	4.8%
区別	門司区	10人	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	10.0%	10.0%
	小倉北区	17人	0.0%	41.2%	29.4%	0.0%	23.5%	5.9%
	小倉南区	22人	22.7%	22.7%	22.7%	9.1%	9.1%	13.6%
	若松区	19人	5.3%	52.6%	31.6%	5.3%	0.0%	5.3%
	八幡東区	17人	17.6%	41.2%	11.8%	11.8%	11.8%	5.9%
	八幡西区	48人	6.3%	20.8%	56.3%	4.2%	6.3%	6.3%
	戸畑区	10人	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%

人権問題に対する理解が進んでいると感じるかについては、「どちらともいえない」(37.1%)が最も多かった。次いで「どちらかといえばそう感じている」(31.5%)となり、「そう感じている」(9.8%)とあわせた41.3%が肯定的な回答であった。区別では、若松区(57.9%)と八幡東区(58.8%)で、5割以上が肯定的な回答であった。

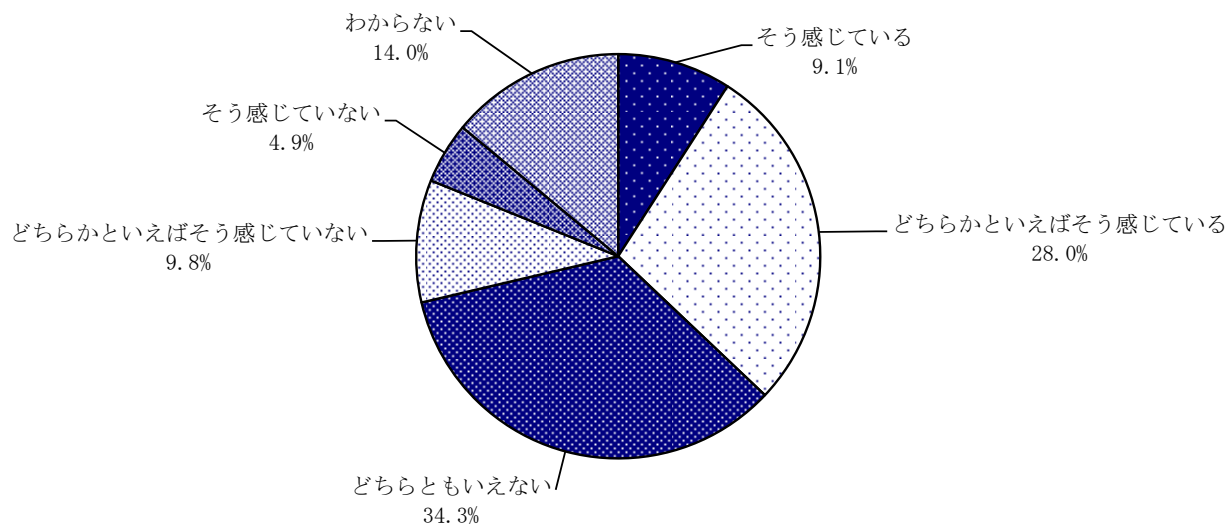
問10-2 あなたは、北九州市は、男女がともに社会の対等な構成員として、家庭、仕事、地域活動に参画しているまちだと感じますか。



	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答	
全体	143人	5.6%	33.6%	35.0%	10.5%	8.4%	6.3%	0.7%	
性別	男性	48人	0.0%	43.8%	37.5%	4.2%	8.3%	4.2%	2.1%
	女性	95人	8.4%	28.4%	33.7%	13.7%	8.4%	7.4%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	62.5%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%
	30歳代	36人	8.3%	30.6%	27.8%	19.4%	5.6%	8.3%	0.0%
	40歳代	27人	11.1%	29.6%	37.0%	3.7%	11.1%	7.4%	0.0%
	50歳代	19人	5.3%	26.3%	36.8%	21.1%	10.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	0.0%	40.6%	40.6%	3.1%	9.4%	3.1%	3.1%
	70歳以上	21人	4.8%	28.6%	47.6%	9.5%	4.8%	4.8%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	40.0%	30.0%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	0.0%	35.3%	41.2%	0.0%	11.8%	5.9%	5.9%
	小倉南区	22人	13.6%	27.3%	18.2%	18.2%	13.6%	9.1%	0.0%
	若松区	19人	5.3%	42.1%	42.1%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	5.9%	29.4%	29.4%	11.8%	11.8%	11.8%	0.0%
	八幡西区	48人	6.3%	29.2%	39.6%	16.7%	4.2%	4.2%	0.0%
	戸畑区	10人	0.0%	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%

男女がともに社会の対等な構成員として、家族、仕事、地域活動に参画しているまちだと感じるかについては、「どちらともいえない」(35.0%)が最も多かった。次いで、「どちらかといえばそう感じている」(33.6%)となり、「そう感じている」(5.6%)をあわせた39.2%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(10.5%)と「そう感じていない」(8.4%)をあわせた18.9%が否定的な回答であり、肯定的な回答が否定的な回答を20.3ポイント上回った。

問10-3 あなたは、北九州市は、市民レベルでの国際理解が進むなど、外国人市民にとっても暮らしやすい環境であると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じていない	わからない
全体		143人	9.1%	28.0%	34.3%	9.8%	4.9%	14.0%
性別	男性	48人	4.2%	27.1%	39.6%	8.3%	8.3%	12.5%
	女性	95人	11.6%	28.4%	31.6%	10.5%	3.2%	14.7%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%
	30歳代	36人	16.7%	19.4%	27.8%	16.7%	5.6%	13.9%
	40歳代	27人	11.1%	33.3%	29.6%	7.4%	3.7%	14.8%
	50歳代	19人	0.0%	31.6%	36.8%	10.5%	5.3%	15.8%
	60歳代	32人	0.0%	21.9%	53.1%	3.1%	6.3%	15.6%
	70歳以上	21人	19.0%	33.3%	33.3%	9.5%	4.8%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	30.0%	40.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	0.0%	17.6%	47.1%	5.9%	11.8%	17.6%
	小倉南区	22人	18.2%	18.2%	31.8%	9.1%	4.5%	18.2%
	若松区	19人	5.3%	26.3%	42.1%	5.3%	5.3%	15.8%
	八幡東区	17人	17.6%	35.3%	17.6%	5.9%	0.0%	23.5%
	八幡西区	48人	10.4%	27.1%	37.5%	12.5%	4.2%	8.3%
	戸畑区	10人	0.0%	60.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%

市民レベルでの国際理解が進むなど、外国人市民にとっても暮らしやすい環境であると感じるかについては、「どちらともいえない」（34.3%）が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じている」（28.0%）であった。「そう感じている」（9.1%）と「どちらかといえばそう感じている」（28.0%）をあわせた肯定的回答は、37.1%であった。

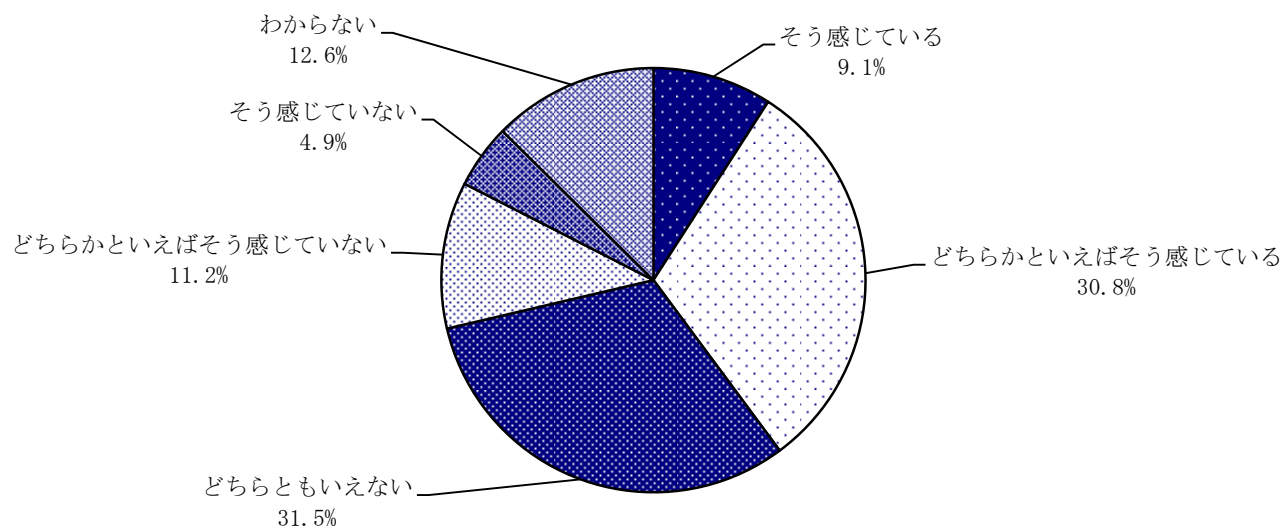
年齢別では、20歳代（50.0%）と70歳以上（52.3%）で、5割以上が肯定的な回答であった。

【平和への取組の推進について】

問1 1 北九州市では、「原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」や市内5ヶ所での「戦没者追悼式」の実施など、平和の尊さを次代へつなげるための取組を進めています。

さらに、核兵器の廃絶や平和な世界の実現に向け、平成22年2月に「北九州市非核平和都市宣言」を実施しました。そこで、おたずねします。

問1 1-1 あなたは、北九州市は、平和への取組が充実してきたと感じますか。



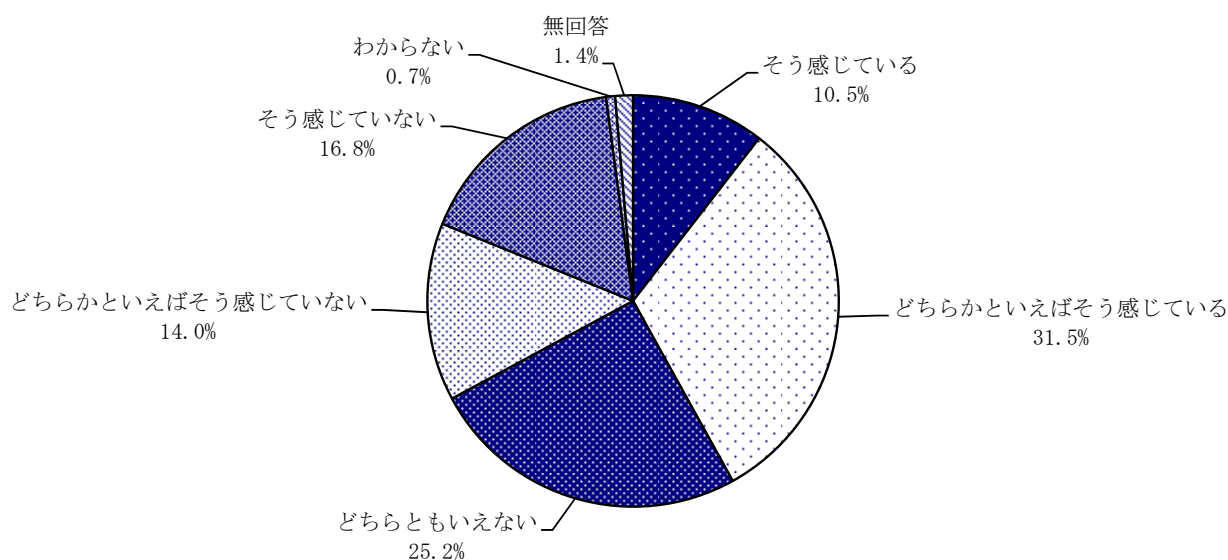
	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	
全体	143人	9.1%	30.8%	31.5%	11.2%	4.9%	12.6%	
性別	男性	48人	8.3%	31.3%	29.2%	14.6%	6.3%	10.4%
	女性	95人	9.5%	30.5%	32.6%	9.5%	4.2%	13.7%
年齢別	20歳代	8人	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	25.0%
	30歳代	36人	11.1%	30.6%	19.4%	16.7%	8.3%	13.9%
	40歳代	27人	3.7%	37.0%	33.3%	7.4%	0.0%	18.5%
	50歳代	19人	5.3%	21.1%	57.9%	5.3%	5.3%	5.3%
	60歳代	32人	9.4%	28.1%	34.4%	9.4%	6.3%	12.5%
	70歳以上	21人	9.5%	42.9%	28.6%	9.5%	4.8%	4.8%
区別	門司区	10人	10.0%	30.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	0.0%	47.1%	11.8%	11.8%	17.6%	11.8%
	小倉南区	22人	9.1%	27.3%	36.4%	4.5%	4.5%	18.2%
	若松区	19人	10.5%	10.5%	36.8%	21.1%	10.5%	10.5%
	八幡東区	17人	11.8%	41.2%	41.2%	0.0%	0.0%	5.9%
	八幡西区	48人	10.4%	29.2%	33.3%	14.6%	0.0%	12.5%
	戸畑区	10人	10.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	30.0%

平和への取組が充実してきたと感じるかについては、「どちらともいえない」(31.5%)が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じている」(30.8%)となり、「そう感じている」(9.1%)とあわせると39.9%が肯定的な回答であった。
年齢別では、20歳代(25.0%)で、「そう感じている」と回答した人が多かった。

【快適な生活空間について】

問12 北九州市では、市民の協力を得ながら、まち美化活動の充実や、モラル・マナーを向上させる取組を進めるとともに、市民の意見を取り入れた公園づくりや、安心して通行できる身近な道路の整備、安心しておいしく飲める水の提供など、暮らしやすい環境づくりを進めています。そこで、おたずねします。

問12-1 あなたは、市内のまち美化や、市民のモラル・マナーが向上していると感じますか。

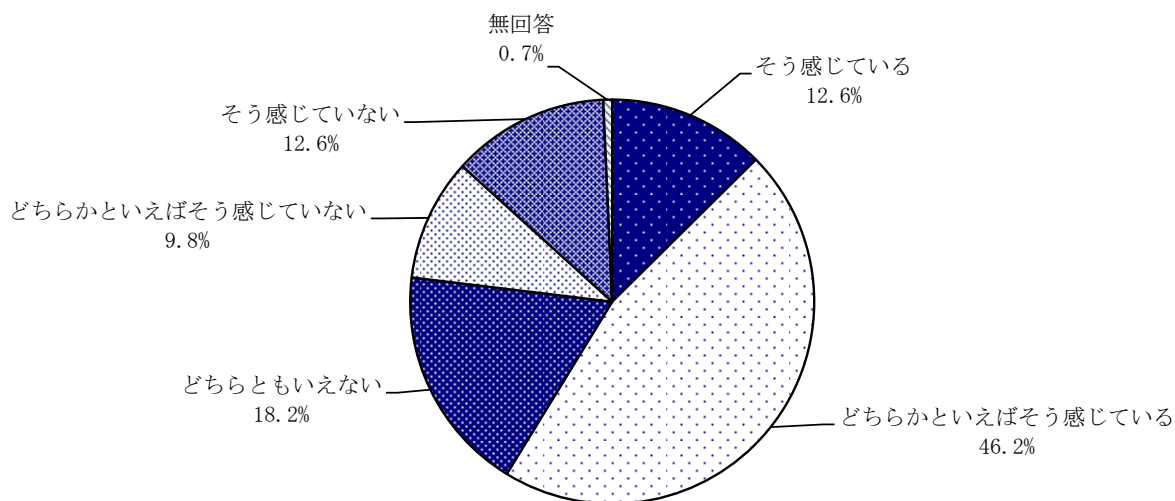


	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答	
全体	143人	10.5%	31.5%	25.2%	14.0%	16.8%	0.7%	1.4%	
性別	男性	48人	6.3%	37.5%	27.1%	14.6%	10.4%	2.1%	2.1%
	女性	95人	12.6%	28.4%	24.2%	13.7%	20.0%	0.0%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	5.6%	38.9%	8.3%	19.4%	25.0%	0.0%	2.8%
	40歳代	27人	7.4%	18.5%	37.0%	14.8%	18.5%	0.0%	3.7%
	50歳代	19人	5.3%	15.8%	31.6%	26.3%	21.1%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	9.4%	34.4%	34.4%	6.3%	12.5%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	19.0%	33.3%	28.6%	9.5%	9.5%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	30.0%	40.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	29.4%	11.8%	29.4%	5.9%	17.6%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	9.1%	36.4%	22.7%	18.2%	13.6%	0.0%	0.0%
	若松区	19人	10.5%	31.6%	26.3%	21.1%	10.5%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	5.9%	29.4%	29.4%	29.4%	0.0%	0.0%	5.9%
	八幡西区	48人	8.3%	39.6%	18.8%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	10人	10.0%	20.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%

市内のまち美化や、市民のモラル・マナーが向上してきていると感じているかについては、「そう感じている」(10.5%)と「どちらかといえばそう感じている」(31.5%)をあわせた42.0%が肯定的な回答であった。

年齢別では、20歳代では、すべての人が肯定的な回答であった。

問12-2 あなたは、北九州市は、市民が日常的に憩うことのできる公園や、歩きやすい通りなどが充実していると感じますか。

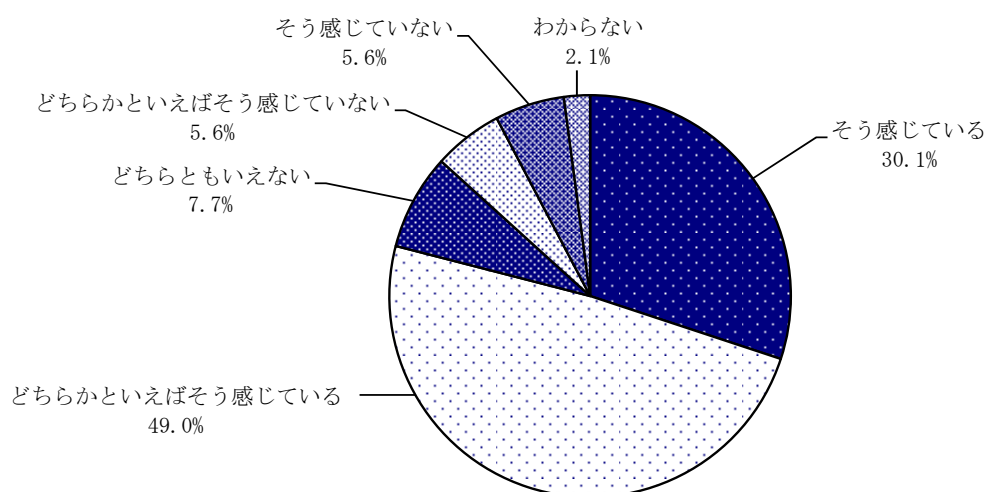


		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	無回答
全体		143人	12.6%	46.2%	18.2%	9.8%	12.6%	0.7%
性別	男性	48人	18.8%	35.4%	29.2%	8.3%	8.3%	0.0%
	女性	95人	9.5%	51.6%	12.6%	10.5%	14.7%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	16.7%	50.0%	5.6%	8.3%	19.4%	0.0%
	40歳代	27人	11.1%	40.7%	22.2%	7.4%	14.8%	3.7%
	50歳代	19人	0.0%	57.9%	15.8%	10.5%	15.8%	0.0%
	60歳代	32人	12.5%	43.8%	28.1%	9.4%	6.3%	0.0%
	70歳以上	21人	9.5%	38.1%	28.6%	14.3%	9.5%	0.0%
区別	門司区	10人	30.0%	40.0%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	11.8%	52.9%	23.5%	5.9%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	18.2%	27.3%	22.7%	13.6%	18.2%	0.0%
	若松区	19人	10.5%	36.8%	21.1%	15.8%	15.8%	0.0%
	八幡東区	17人	11.8%	58.8%	11.8%	5.9%	11.8%	0.0%
	八幡西区	48人	8.3%	45.8%	20.8%	8.3%	14.6%	2.1%
	戸畑区	10人	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

市民が日常的に憩うことのできる公園や、歩きやすい通りなどが充実していると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（46.2%）が最も多く、「そう感じている」（12.6%）とあわせると、58.8%が肯定的な回答であった。

区別では、門司区（70.0%）と八幡東区（70.6%）、戸畑区（90.0%）で、肯定的な回答が7割を超えた。

問12-3 あなたは、北九州市は、水道や下水道、身近な道路などの生活に不可欠な施設を、安心して利用できると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない
全体		143人	30.1%	49.0%	7.7%	5.6%	5.6%	2.1%
性別	男性	48人	27.1%	56.3%	4.2%	2.1%	6.3%	4.2%
	女性	95人	31.6%	45.3%	9.5%	7.4%	5.3%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	62.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	33.3%	38.9%	2.8%	13.9%	8.3%	2.8%
	40歳代	27人	37.0%	51.9%	3.7%	0.0%	7.4%	0.0%
	50歳代	19人	21.1%	57.9%	15.8%	0.0%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	25.0%	46.9%	15.6%	0.0%	6.3%	6.3%
	70歳以上	21人	19.0%	71.4%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	20.0%	50.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	23.5%	52.9%	5.9%	5.9%	11.8%	0.0%
	小倉南区	22人	36.4%	36.4%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%
	若松区	19人	15.8%	63.2%	5.3%	15.8%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	35.3%	47.1%	5.9%	0.0%	11.8%	0.0%
	八幡西区	48人	29.2%	50.0%	8.3%	4.2%	2.1%	6.3%
	戸畑区	10人	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

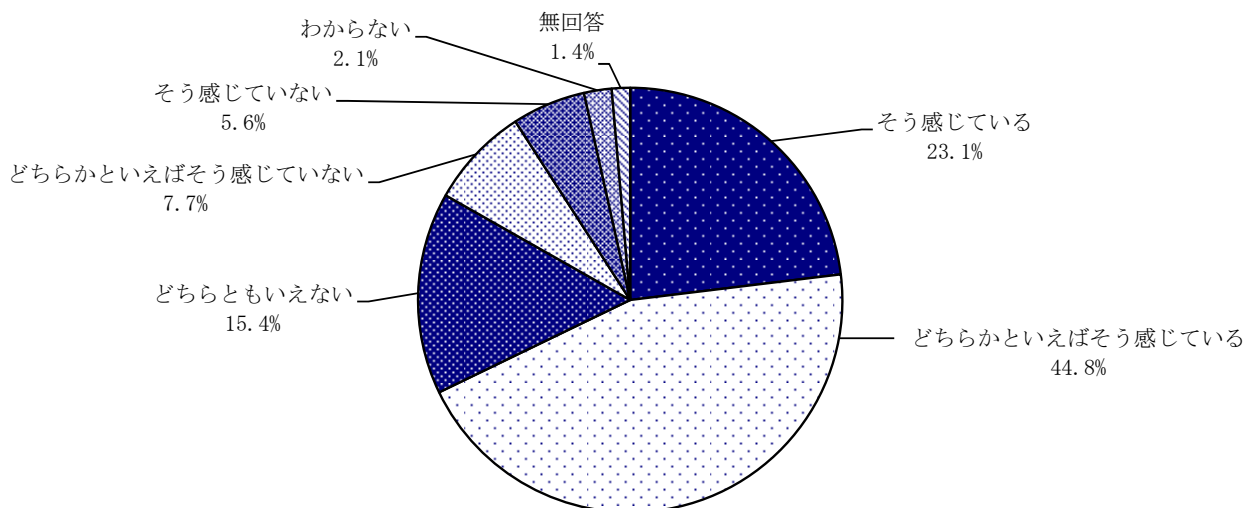
水道や下水道、身近な道路などの生活に不可欠な施設を、安心して利用できると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（49.0%）が最も多く、次いで「そう感じている」（30.1%）となっており、この2つをあわせると約8割（79.1%）の人が肯定的な回答であった。

年齢別では、40歳代（88.9%）と70歳以上（90.4%）で、特に肯定的回答の割合が高かった。

【公共施設について】

問13 北九州市では、道路や公園、建物（文化施設や市民センター等）などについて、安全でかつできるだけ長く使えるよう、効率的に維持や管理、補修などを行っています。そこで、おたずねします。

問13-1 あなたは、道路、公園、建物などの公共施設が、安心して利用できるように適切に管理されていると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない	無回答
全体		143人	23.1%	44.8%	15.4%	7.7%	5.6%	2.1%	1.4%
性別	男性	48人	25.0%	39.6%	18.8%	8.3%	6.3%	2.1%	0.0%
	女性	95人	22.1%	47.4%	13.7%	7.4%	5.3%	2.1%	2.1%
年齢別	20歳代	8人	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	25.0%	44.4%	5.6%	11.1%	2.8%	5.6%	5.6%
	40歳代	27人	25.9%	40.7%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	10.5%	52.6%	21.1%	10.5%	5.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	21.9%	40.6%	18.8%	6.3%	9.4%	3.1%	0.0%
	70歳以上	21人	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	10.0%	70.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	35.3%	47.1%	11.8%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22人	18.2%	22.7%	13.6%	18.2%	18.2%	4.5%	4.5%
	若松区	19人	15.8%	52.6%	26.3%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	23.5%	58.8%	0.0%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	48人	22.9%	43.8%	18.8%	4.2%	6.3%	2.1%	2.1%
	戸畑区	10人	40.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%

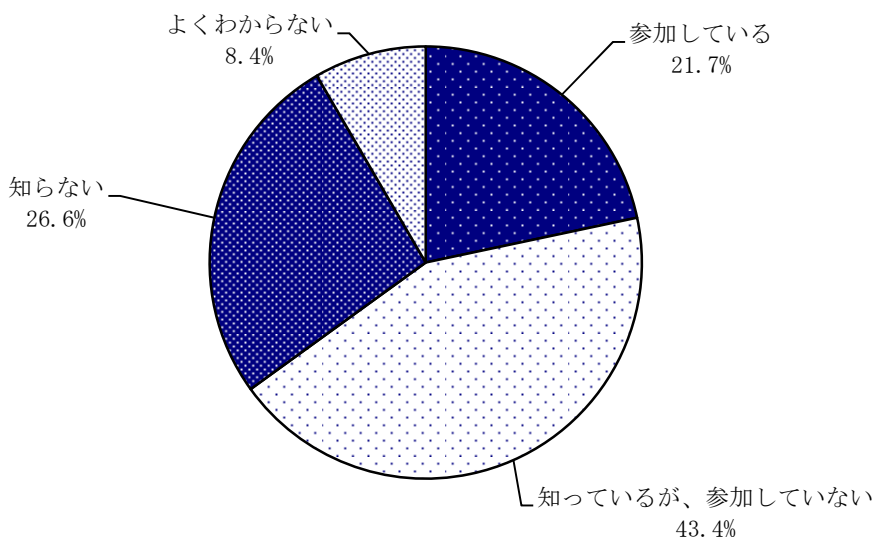
道路、公園、建物などの公共施設が、安心して利用できるように適切に管理されていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（44.8%）が最も多く、「そう感じている」（23.1%）とあわせると、約7割（67.9%）が肯定的な回答であった。

区別では、小倉北区（82.4%）と八幡東区（82.3%）と門司区（80.0%）で肯定的回答の割合が8割を超えた。

【地域文化を保存・継承する取組について】

問14 北九州市では、近代化遺産（日本の近代化に貢献した工場やダムなどの文化財）や地域の食文化・伝統文化などを市民の財産として、保存・継承する取組を進めています。そこで、おたずねします。

問14-1 あなたは、あなたのお住まいの地域の祭りや文化財などを、保存・継承する取組を知っている、もしくは参加していますか。



		回答者数	参加している	知っているが、参加していない	知らない	よくわからない
全体		143人	21.7%	43.4%	26.6%	8.4%
性別	男性	48人	18.8%	52.1%	25.0%	4.2%
	女性	95人	23.2%	38.9%	27.4%	10.5%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%
	30歳代	36人	19.4%	30.6%	38.9%	11.1%
	40歳代	27人	18.5%	44.4%	29.6%	7.4%
	50歳代	19人	31.6%	47.4%	15.8%	5.3%
	60歳代	32人	18.8%	53.1%	21.9%	6.3%
	70歳以上	21人	28.6%	42.9%	19.0%	9.5%
区別	門司区	10人	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%
	小倉北区	17人	17.6%	58.8%	11.8%	11.8%
	小倉南区	22人	22.7%	31.8%	36.4%	9.1%
	若松区	19人	21.1%	36.8%	36.8%	5.3%
	八幡東区	17人	29.4%	52.9%	11.8%	5.9%
	八幡西区	48人	14.6%	43.8%	29.2%	12.5%
	戸畑区	10人	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%

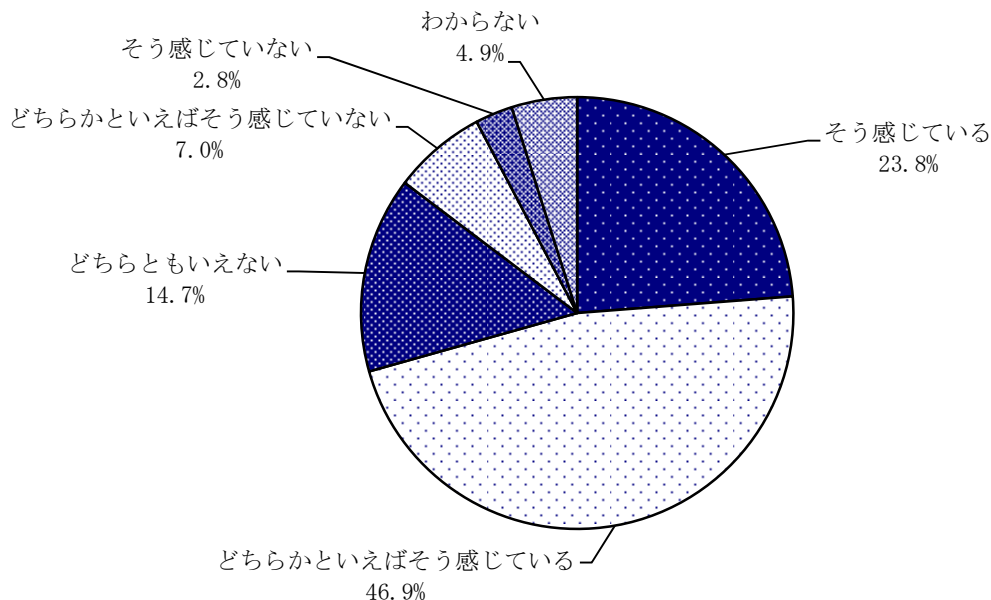
住まいの地域の祭りや文化財などを、保存・継承する取組を知っている、もしくは参加しているかについては、「参加している」（21.7%）と「知っているが、参加していない」（43.4%）をあわせると、6割以上（65.1%）の人が認知していた。年齢別では、50歳代で、認知していると回答した人が約8割（79.0%）であった。

【文化やスポーツについて】

問15 北九州市では、音楽や演劇、スポーツに関する施設の整備やイベントの開催などにより、文化・スポーツを盛んにする取組を進めています。

そこで、おたずねします。

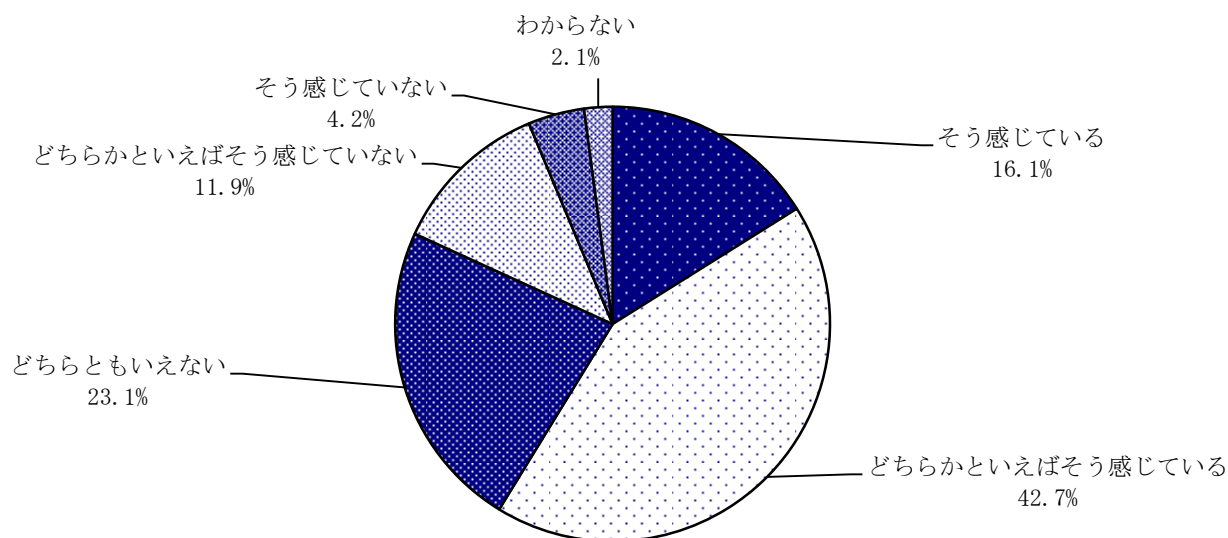
問15-1 あなたは、北九州市は、芸術・文化に親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じますか。



	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない	
全体	143人	23.8%	46.9%	14.7%	7.0%	2.8%	4.9%	
性別	男性	48人	20.8%	41.7%	18.8%	10.4%	0.0%	8.3%
	女性	95人	25.3%	49.5%	12.6%	5.3%	4.2%	3.2%
年齢別	20歳代	8人	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	30歳代	36人	25.0%	44.4%	13.9%	2.8%	5.6%	8.3%
	40歳代	27人	18.5%	59.3%	3.7%	14.8%	3.7%	0.0%
	50歳代	19人	10.5%	47.4%	31.6%	5.3%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	31.3%	46.9%	6.3%	9.4%	0.0%	6.3%
	70歳以上	21人	14.3%	42.9%	33.3%	4.8%	0.0%	4.8%
区別	門司区	10人	10.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%
	小倉北区	17人	5.9%	64.7%	17.6%	5.9%	0.0%	5.9%
	小倉南区	22人	22.7%	54.5%	13.6%	0.0%	9.1%	0.0%
	若松区	19人	15.8%	57.9%	15.8%	5.3%	0.0%	5.3%
	八幡東区	17人	29.4%	35.3%	11.8%	11.8%	5.9%	5.9%
	八幡西区	48人	27.1%	37.5%	20.8%	8.3%	2.1%	4.2%
	戸畑区	10人	60.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%

芸術、文化に親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じているかについては、「どちらかといえばそう感じている」（46.9%）が最も多く、「そう感じている」（23.8%）とあわせると、7割（70.7%）の人が肯定的な回答であった。

問15-2 あなたは、北九州市は、スポーツに親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		143人	16.1%	42.7%	23.1%	11.9%	4.2%	2.1%
性別	男性	48人	18.8%	33.3%	35.4%	6.3%	6.3%	0.0%
	女性	95人	14.7%	47.4%	16.8%	14.7%	3.2%	3.2%
年齢別	20歳代	8人	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	22.2%	41.7%	13.9%	13.9%	2.8%	5.6%
	40歳代	27人	14.8%	44.4%	14.8%	22.2%	3.7%	0.0%
	50歳代	19人	10.5%	36.8%	31.6%	10.5%	10.5%	0.0%
	60歳代	32人	9.4%	56.3%	18.8%	9.4%	6.3%	0.0%
	70歳以上	21人	4.8%	33.3%	52.4%	4.8%	0.0%	4.8%
区別	門司区	10人	10.0%	30.0%	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	5.9%	47.1%	35.3%	11.8%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22人	18.2%	36.4%	22.7%	13.6%	4.5%	4.5%
	若松区	19人	21.1%	52.6%	26.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	11.8%	47.1%	17.6%	17.6%	0.0%	5.9%
	八幡西区	48人	14.6%	39.6%	22.9%	12.5%	8.3%	2.1%
	戸畑区	10人	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

スポーツに親しむ（見る、参加する）機会に恵まれているまちだと感じているかについては、「どちらかといえばそう感じている」（42.7%）が最も多く、「そう感じている」（16.1%）とあわせた58.8%が肯定的な回答であった。

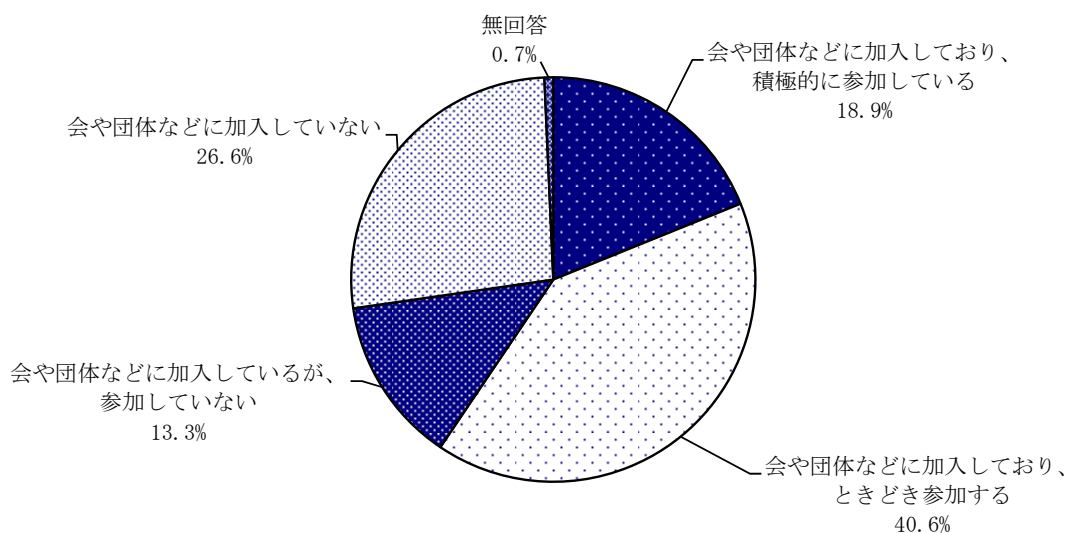
年齢別では、20歳代（62.5%）が「そう感じている」との回答で他の年齢を上回った。

区別では、戸畑区（40.0%）が「そう感じている」との回答の割合が高かった。

【町内会などの市民活動について】

問16 北九州市では、住民主体の地域づくりやまちづくりを進めるため、自治会・町内会のコミュニティ活動の支援やNPO・ボランティア活動の促進に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問16-1 あなたは、町内会や自治会などの地域活動に参加していますか。

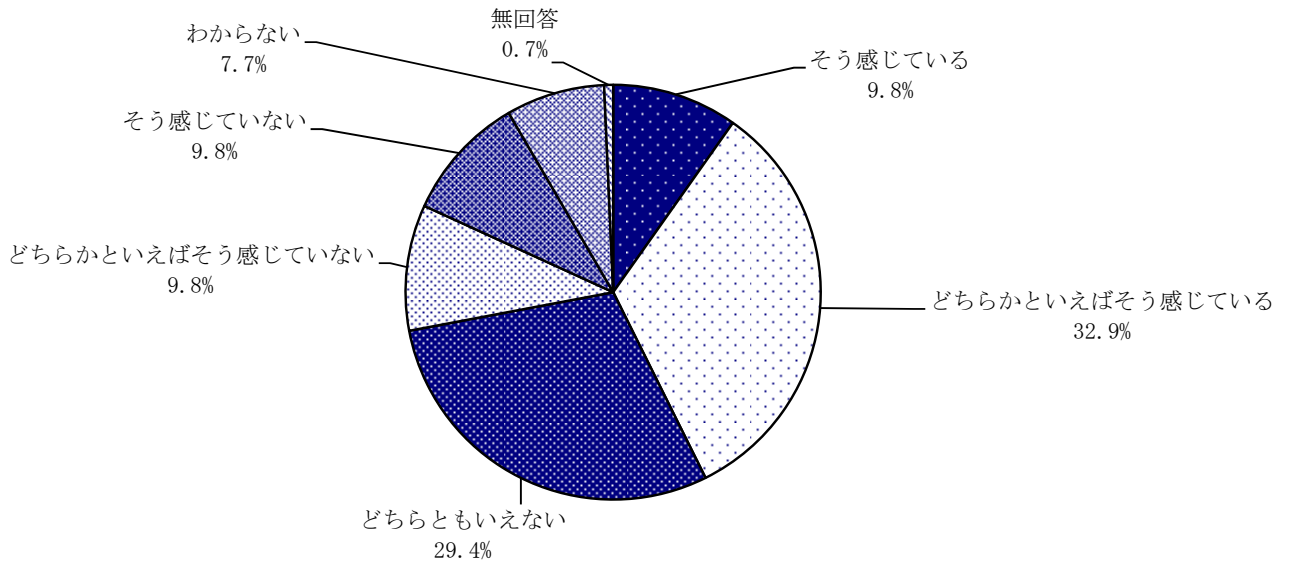


		回答者数	会や団体などに加入しており、積極的に参加している	会や団体などに加入しており、ときどき参加する	会や団体などに加入しているが、参加していない	会や団体などに加入していない	無回答
全体		143人	18.9%	40.6%	13.3%	26.6%	0.7%
性別	男性	48人	16.7%	35.4%	16.7%	31.3%	0.0%
	女性	95人	20.0%	43.2%	11.6%	24.2%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	0.0%	37.5%	50.0%	0.0%
	30歳代	36人	11.1%	38.9%	11.1%	36.1%	2.8%
	40歳代	27人	11.1%	40.7%	18.5%	29.6%	0.0%
	50歳代	19人	31.6%	57.9%	0.0%	10.5%	0.0%
	60歳代	32人	25.0%	31.3%	18.8%	25.0%	0.0%
	70歳以上	21人	23.8%	57.1%	4.8%	14.3%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	70.0%	10.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	17人	11.8%	29.4%	11.8%	41.2%	5.9%
	小倉南区	22人	13.6%	40.9%	18.2%	27.3%	0.0%
	若松区	19人	15.8%	47.4%	31.6%	5.3%	0.0%
	八幡東区	17人	35.3%	35.3%	0.0%	29.4%	0.0%
	八幡西区	48人	20.8%	39.6%	8.3%	31.3%	0.0%
戸畑区	10人	30.0%	30.0%	20.0%	20.0%	0.0%	

町内会や自治会などの地域活動に参加しているかについては、会や団体などに「加入している」が72.8%、このうち「活動に参加している」が59.5%であった。一方で、「加入していない」が26.6%であった。

また、年齢別で50歳代、区別で八幡東区では、「会や団体などに加入している」すべての人が「活動に参加している」と回答した。

問16-2 あなたは、北九州市は、町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境（地域の雰囲気、NPOやボランティアなどに関する情報の提供など）だと感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない	無回答
全体		143人	9.8%	32.9%	29.4%	9.8%	9.8%	7.7%	0.7%
性別	男性	48人	8.3%	20.8%	29.2%	12.5%	16.7%	12.5%	0.0%
	女性	95人	10.5%	38.9%	29.5%	8.4%	6.3%	5.3%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	0.0%	0.0%	50.0%	12.5%	25.0%	0.0%
	30歳代	36人	11.1%	33.3%	27.8%	8.3%	16.7%	2.8%	0.0%
	40歳代	27人	3.7%	25.9%	44.4%	11.1%	7.4%	3.7%	3.7%
	50歳代	19人	10.5%	36.8%	42.1%	0.0%	5.3%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	9.4%	34.4%	15.6%	12.5%	9.4%	18.8%	0.0%
	70歳以上	21人	14.3%	47.6%	33.3%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	0.0%	20.0%	40.0%	10.0%	10.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	17人	5.9%	23.5%	35.3%	0.0%	23.5%	5.9%	5.9%
	小倉南区	22人	13.6%	36.4%	22.7%	13.6%	9.1%	4.5%	0.0%
	若松区	19人	10.5%	42.1%	31.6%	5.3%	10.5%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	5.9%	52.9%	17.6%	17.6%	0.0%	5.9%	0.0%
	八幡西区	48人	8.3%	27.1%	33.3%	10.4%	10.4%	10.4%	0.0%
	戸畑区	10人	30.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%

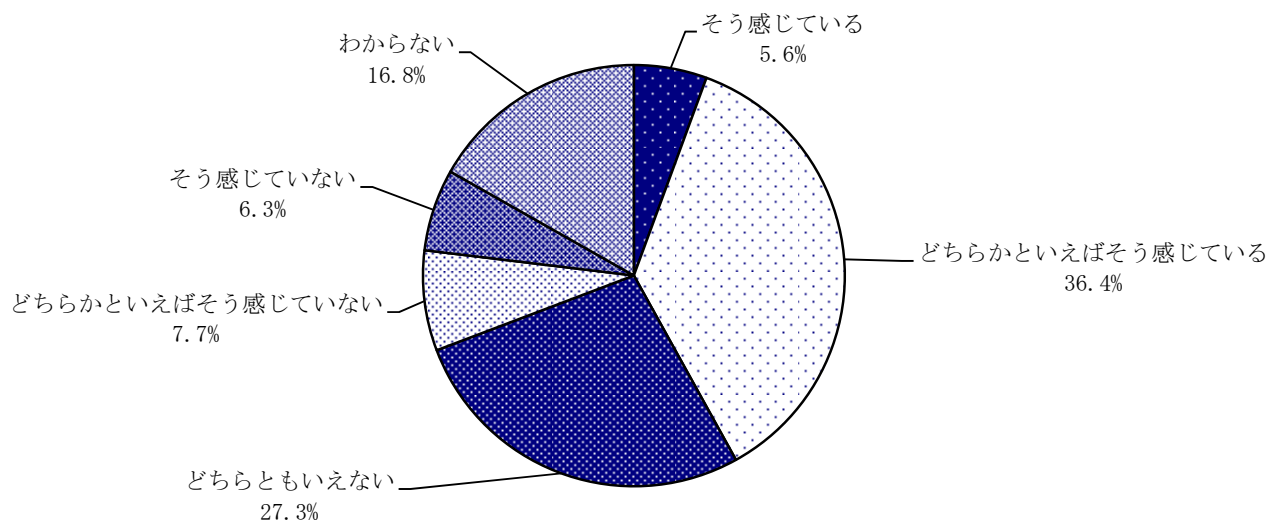
町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境だと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（32.9%）が最も多く、「そう感じている」（9.8%）をあわせた42.7%が肯定的な回答であった。

年齢別では、70歳以上で肯定的回答の割合が6割以上であった。

【協働のまちづくりについて】

問17 北九州市では、市民や地域団体などと協働しておこなうまちづくりを進めるため、積極的な情報公開、情報発信を進めるとともに、市民の参画や協働をコーディネートする組織や区役所の機能強化などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問17-1 あなたは、北九州市は、市民、地域団体やNPO、企業といった多様な主体の意見を聞きながら、まちづくりを進めていると感じますか。



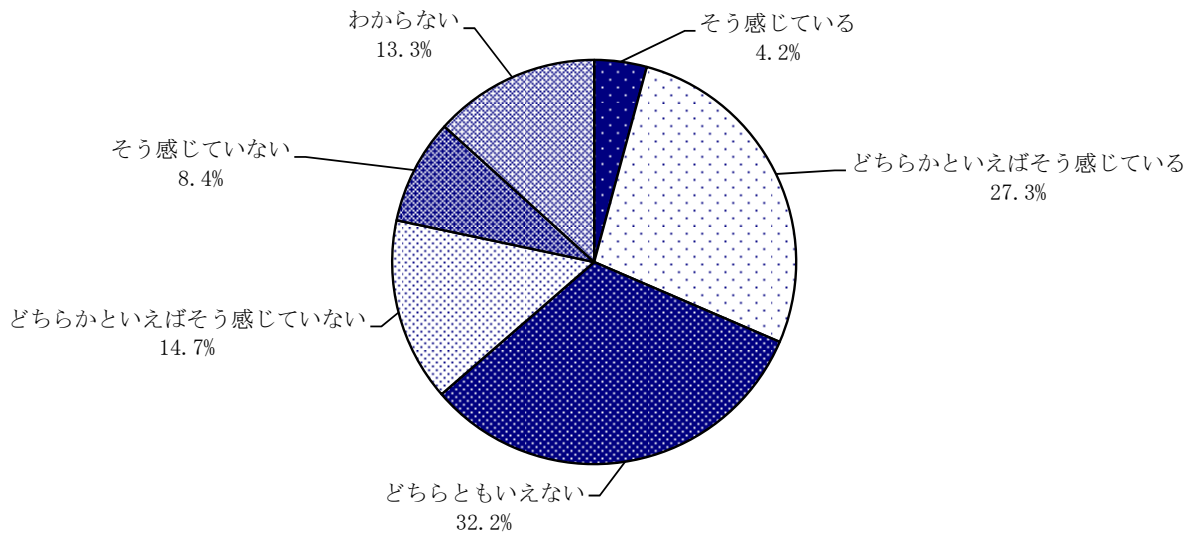
	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	
全体	143人	5.6%	36.4%	27.3%	7.7%	6.3%	16.8%	
性別	男性	48人	2.1%	39.6%	25.0%	4.2%	10.4%	18.8%
	女性	95人	7.4%	34.7%	28.4%	9.5%	4.2%	15.8%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	50.0%
	30歳代	36人	13.9%	16.7%	27.8%	16.7%	11.1%	13.9%
	40歳代	27人	0.0%	44.4%	33.3%	0.0%	3.7%	18.5%
	50歳代	19人	0.0%	36.8%	47.4%	5.3%	5.3%	5.3%
	60歳代	32人	6.3%	50.0%	15.6%	0.0%	9.4%	18.8%
	70歳以上	21人	4.8%	38.1%	23.8%	19.0%	0.0%	14.3%
区別	門司区	10人	0.0%	30.0%	20.0%	10.0%	10.0%	30.0%
	小倉北区	17人	0.0%	23.5%	47.1%	11.8%	5.9%	11.8%
	小倉南区	22人	18.2%	31.8%	22.7%	4.5%	9.1%	13.6%
	若松区	19人	5.3%	36.8%	36.8%	10.5%	0.0%	10.5%
	八幡東区	17人	0.0%	41.2%	17.6%	5.9%	5.9%	29.4%
	八幡西区	48人	4.2%	39.6%	29.2%	8.3%	8.3%	10.4%
	戸畑区	10人	10.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%

市民、地域団体やNPO、企業といった多様な主体の意見を聞きながら、まちづくりを進めていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」(36.4%)が最も多く、「そう感じている」(5.6%)とあわせた42.0%が肯定的な回答であった。年齢別では、60歳代(56.3%)で、肯定的な回答の割合が高かった。

【市民に身近な市政について】

問18 北九州市では、市政だよりやホームページを利用しての、市政に関する積極的な情報発信だけでなく、「市長への手紙」、タウンミーティングの実施などを通じて、市政に対して市民が意見を伝えることができる仕組みを整え、市政を身近に感じられるような取組を進めています。そこで、おたずねします。

問18-1 あなたは、あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	わからない
全体		143人	4.2%	27.3%	32.2%	14.7%	8.4%	13.3%
性別	男性	48人	2.1%	31.3%	31.3%	14.6%	10.4%	10.4%
	女性	95人	5.3%	25.3%	32.6%	14.7%	7.4%	14.7%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%	12.5%
	30歳代	36人	5.6%	25.0%	22.2%	22.2%	8.3%	16.7%
	40歳代	27人	0.0%	22.2%	40.7%	11.1%	14.8%	11.1%
	50歳代	19人	0.0%	21.1%	52.6%	15.8%	5.3%	5.3%
	60歳代	32人	9.4%	21.9%	28.1%	12.5%	9.4%	18.8%
	70歳以上	21人	4.8%	42.9%	28.6%	9.5%	4.8%	9.5%
区別	門司区	10人	10.0%	10.0%	30.0%	20.0%	20.0%	10.0%
	小倉北区	17人	11.8%	11.8%	35.3%	29.4%	11.8%	0.0%
	小倉南区	22人	0.0%	40.9%	18.2%	18.2%	9.1%	13.6%
	若松区	19人	5.3%	15.8%	52.6%	10.5%	5.3%	10.5%
	八幡東区	17人	0.0%	47.1%	23.5%	0.0%	5.9%	23.5%
	八幡西区	48人	2.1%	25.0%	33.3%	14.6%	8.3%	16.7%
	戸畑区	10人	10.0%	40.0%	30.0%	10.0%	0.0%	10.0%

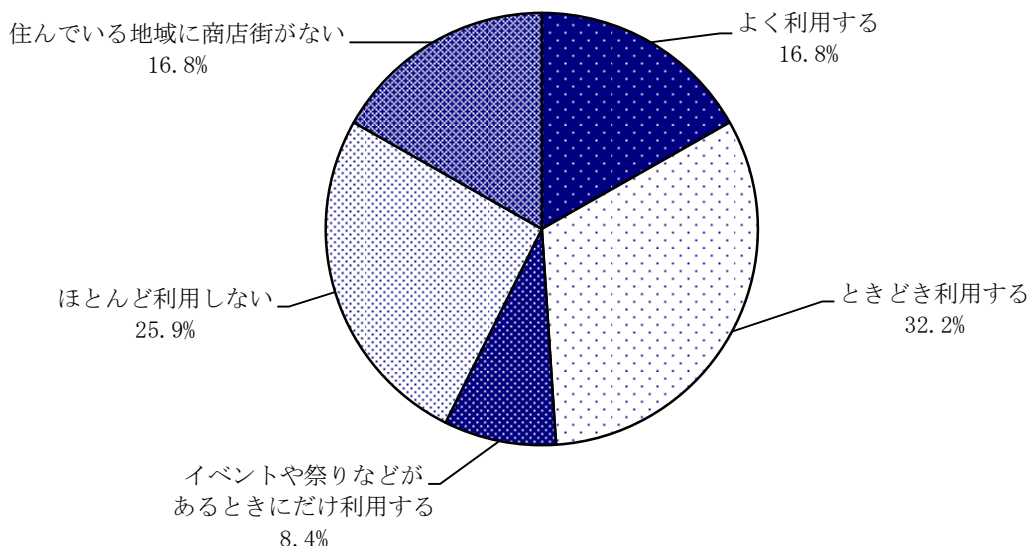
あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じるかについては、「どちらともいえない」(32.2%)が最も多かった。次いで「どちらかといえばそう感じている」(27.3%)となり、「そう感じている」(4.2%)をあわせた31.5%が肯定的な回答となった。

年齢別では、20歳代(50.0%)で、肯定的な回答が多かった。

【商業の振興について】

問19 北九州市では、地域のコミュニティの核である商店街の活性化を進めるため、高齢者向けのサービスの提供やイベントの実施、ガイドマップの発行やホームページによる情報発信などの支援など、がんばる商店街を支援する取組を進めています。そこで、おたずねします。

問19-1 あなたは、あなたのお住まいの地域の商店街を、利用していますか。



		回答者数	よく利用する	ときどき利用する	イベントや祭りなどがあるときにだけ利用する	ほとんど利用しない	住んでいる地域に商店街がない
全体		143人	16.8%	32.2%	8.4%	25.9%	16.8%
性別	男性	48人	20.8%	37.5%	8.3%	27.1%	6.3%
	女性	95人	14.7%	29.5%	8.4%	25.3%	22.1%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	25.0%	0.0%	62.5%	12.5%
	30歳代	36人	8.3%	19.4%	13.9%	25.0%	33.3%
	40歳代	27人	14.8%	33.3%	11.1%	22.2%	18.5%
	50歳代	19人	21.1%	42.1%	0.0%	31.6%	5.3%
	60歳代	32人	21.9%	34.4%	12.5%	18.8%	12.5%
	70歳以上	21人	28.6%	42.9%	0.0%	23.8%	4.8%
区別	門司区	10人	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	17人	23.5%	17.6%	0.0%	35.3%	23.5%
	小倉南区	22人	9.1%	40.9%	4.5%	13.6%	31.8%
	若松区	19人	15.8%	26.3%	5.3%	36.8%	15.8%
	八幡東区	17人	23.5%	47.1%	5.9%	17.6%	5.9%
	八幡西区	48人	10.4%	31.3%	12.5%	27.1%	18.8%
	戸畑区	10人	20.0%	40.0%	10.0%	30.0%	0.0%

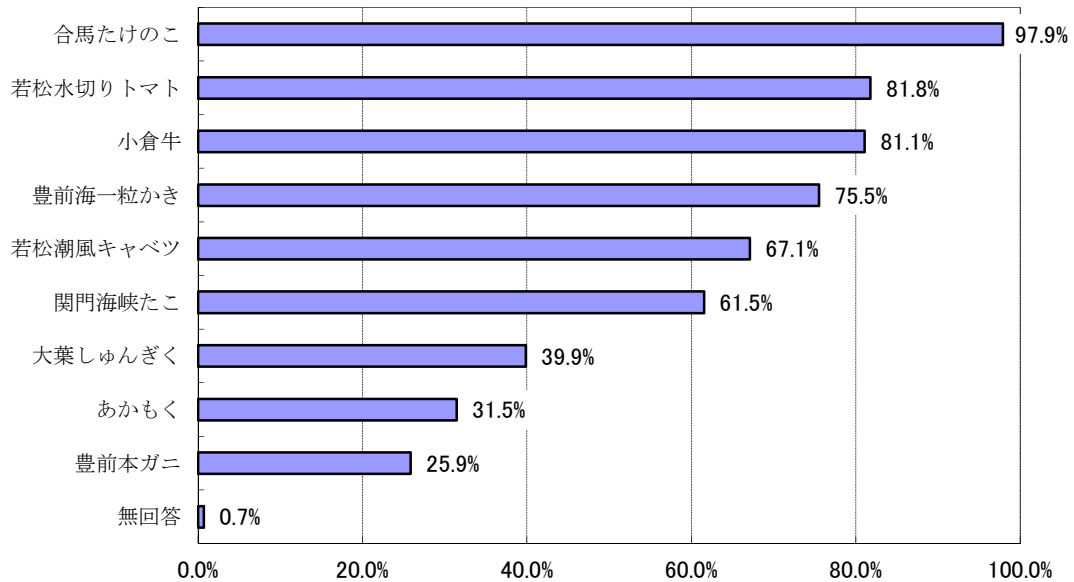
住まいの地域の商店街を利用しているかについては、「よく利用する」(16.8%)と「ときどき利用する」(32.2%)をあわせた49.0%が、日常で利用すると答えている。一方、「ほとんど利用しない」は、25.9%であった。また、「住んでいる地域に商店街がない」が16.8%であった。

年齢別では、50歳代(63.2%)、70歳以上(71.5%)で、6割以上が利用するとの回答であった。

【農林水産業の振興について】

問20 北九州市では、本市の農林水産業の振興を図るため、担い手の育成、地産地消、ブランド化の推進などを進めています。そこで、おたずねします。

問20-1 あなたは、次の北九州市の農林水産物のブランド品を知っていますか。知っているものをいくつでも選んで下さい。



	回答者数	合馬たけのこ	若松水切りトマト	小倉牛	豊前海一粒かき	若松潮風キャベツ	関門海峡たこ	大葉しゅんぎく	あかもく	豊前本ガニ	無回答	
全体	143人	97.9%	81.8%	81.1%	75.5%	67.1%	61.5%	39.9%	31.5%	25.9%	0.7%	
性別	男性	48人	97.9%	85.4%	79.2%	72.9%	75.0%	72.9%	39.6%	33.3%	33.3%	0.0%
	女性	95人	97.9%	80.0%	82.1%	76.8%	63.2%	55.8%	40.0%	30.5%	22.1%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	87.5%	75.0%	75.0%	50.0%	75.0%	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	36人	97.2%	83.3%	63.9%	69.4%	52.8%	50.0%	27.8%	22.2%	11.1%	0.0%
	40歳代	27人	100.0%	88.9%	96.3%	88.9%	81.5%	70.4%	33.3%	25.9%	33.3%	0.0%
	50歳代	19人	100.0%	78.9%	100.0%	78.9%	63.2%	68.4%	68.4%	42.1%	21.1%	0.0%
	60歳代	31人	100.0%	71.0%	83.9%	74.2%	74.2%	54.8%	51.6%	41.9%	45.2%	3.2%
	70歳以上	21人	100.0%	95.2%	76.2%	81.0%	66.7%	71.4%	23.8%	33.3%	19.0%	0.0%
区別	門司区	10人	90.0%	50.0%	90.0%	70.0%	50.0%	70.0%	30.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	17人	100.0%	94.1%	82.4%	76.5%	58.8%	76.5%	23.5%	17.6%	11.8%	0.0%
	小倉南区	22人	100.0%	81.8%	90.9%	81.8%	63.6%	68.2%	45.5%	22.7%	31.8%	0.0%
	若松区	19人	94.7%	100.0%	68.4%	78.9%	89.5%	73.7%	31.6%	68.4%	31.6%	0.0%
	八幡東区	17人	100.0%	88.2%	88.2%	70.6%	64.7%	58.8%	41.2%	29.4%	35.3%	0.0%
	八幡西区	46人	100.0%	76.1%	80.4%	73.9%	71.7%	45.7%	43.5%	30.4%	21.7%	2.1%
戸畑区	10人	100.0%	90.0%	80.0%	90.0%	60.0%	80.0%	70.0%	50.0%	40.0%	0.0%	

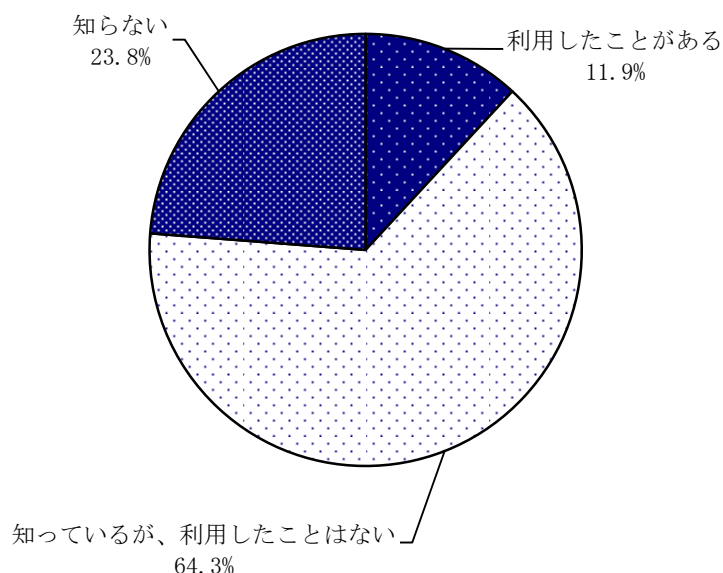
農林水産物のブランド品を知っているかについては、「合馬たけのこ」(97.9%)が最も多く、次いで「若松水切りトマト」(81.8%)、「小倉牛」(81.1%)、「豊前海一粒かき」(75.5%)となった。

年齢別では、40歳代以上すべての人が「合馬たけのこ」を認知していた。また、50歳代では、すべての人が「小倉牛」を認知していた。

【雇用の機会について】

問2 1 北九州市では、就業に必要な能力開発の機会の提供や就業相談の実施など、地元企業で活躍できる人材の育成、就業の支援に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問2 1-1 あなたは、若者ワークプラザ北九州や北九州市高年齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っていますか。



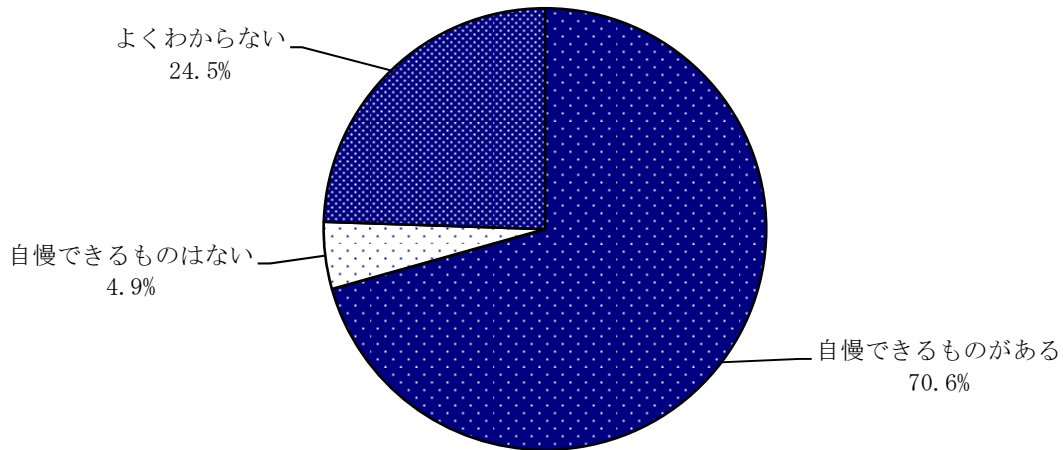
	回答者数	利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	
全体	143人	11.9%	64.3%	23.8%	
性別	男性	48人	12.5%	58.3%	29.2%
	女性	95人	11.6%	67.4%	21.1%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	50.0%	37.5%
	30歳代	36人	11.1%	69.4%	19.4%
	40歳代	27人	11.1%	63.0%	25.9%
	50歳代	19人	10.5%	68.4%	21.1%
	60歳代	32人	18.8%	50.0%	31.3%
	70歳以上	21人	4.8%	81.0%	14.3%
区別	門司区	10人	0.0%	40.0%	60.0%
	小倉北区	17人	5.9%	52.9%	41.2%
	小倉南区	22人	18.2%	63.6%	18.2%
	若松区	19人	10.5%	68.4%	21.1%
	八幡東区	17人	11.8%	70.6%	17.6%
	八幡西区	48人	14.6%	64.6%	20.8%
	戸畑区	10人	10.0%	90.0%	0.0%

若者ワークプラザ北九州や北九州市高年齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っているかについては、「利用したことがある」(11.9%)と「知っているが、利用したことはない」(64.3%)をあわせた76.2%が認知していた。

【北九州の魅力について】

問2 2 北九州市では、環境における先進的な取組や、ものづくりのまちとしての発展を支えてきた技術やノウハウ、特産品などの強みを活かした魅力づくりや、各種マスメディアを戦略的に活用した魅力発信に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問2 2-1 あなたは、北九州市には市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じますか。

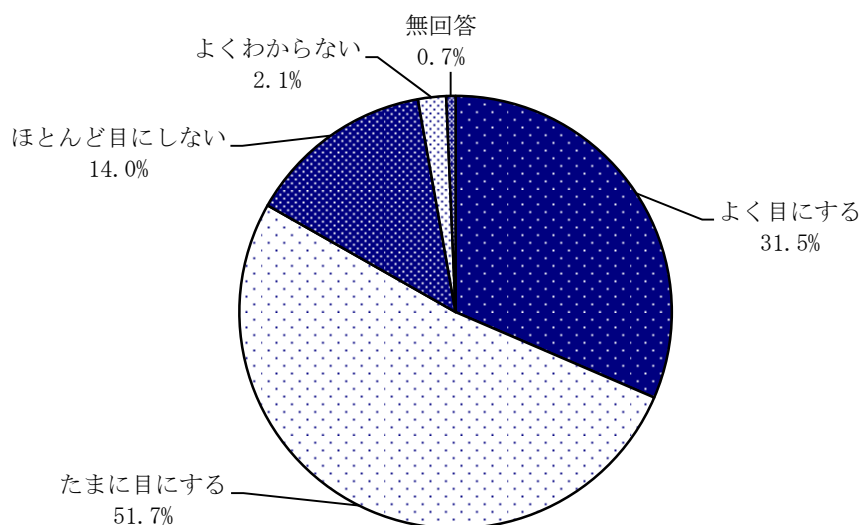


		回答者数	自慢できるものがある	自慢できるものはない	よくわからない
全体		143人	70.6%	4.9%	24.5%
性別	男性	48人	70.8%	8.3%	20.8%
	女性	95人	70.5%	3.2%	26.3%
年齢別	20歳代	8人	75.0%	0.0%	25.0%
	30歳代	36人	58.3%	5.6%	36.1%
	40歳代	27人	66.7%	11.1%	22.2%
	50歳代	19人	84.2%	5.3%	10.5%
	60歳代	32人	81.3%	0.0%	18.8%
	70歳以上	21人	66.7%	4.8%	28.6%
区別	門司区	10人	60.0%	10.0%	30.0%
	小倉北区	17人	58.8%	11.8%	29.4%
	小倉南区	22人	90.9%	0.0%	9.1%
	若松区	19人	68.4%	5.3%	26.3%
	八幡東区	17人	70.6%	5.9%	23.5%
	八幡西区	48人	62.5%	4.2%	33.3%
	戸畑区	10人	100.0%	0.0%	0.0%

市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じるかについては、「自慢できるものがある」（70.6%）で約7割が回答し、次いで「よくわからない」が24.5%であった。

区別では、小倉南区で「自慢できるものがある」が9割を占め、また、戸畑区では、すべての人が「自慢できるものがある」と回答した。

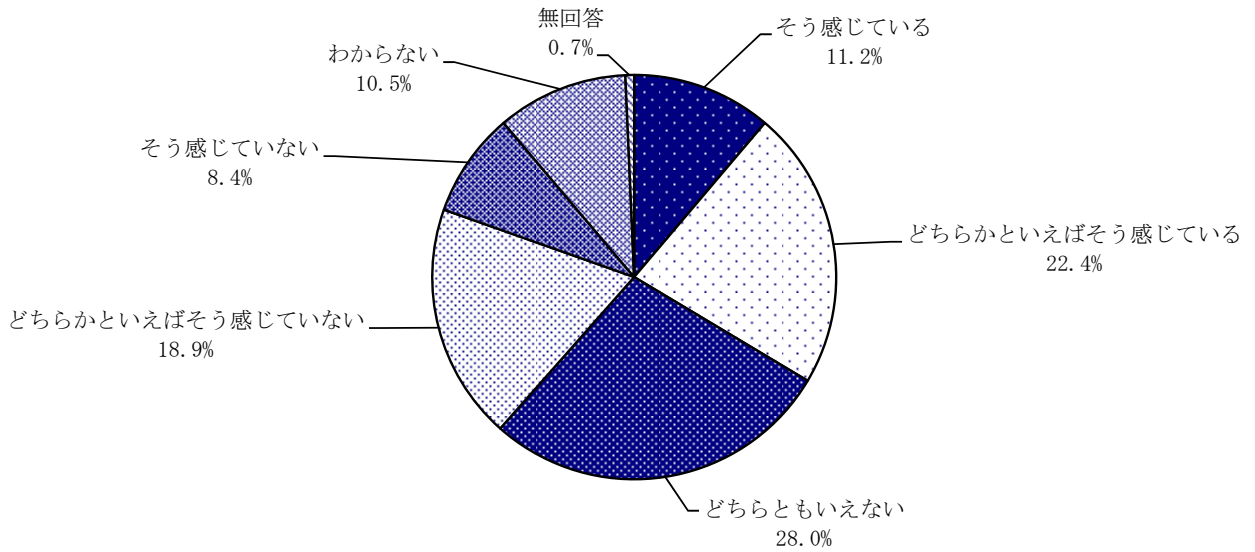
問22-2 あなたは、新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にしますか。



		回答者数	よく目にする	たまに目にする	ほとんど目にしない	よくわからない	無回答
全 体		143人	31.5%	51.7%	14.0%	2.1%	0.7%
性別	男 性	48人	25.0%	60.4%	12.5%	2.1%	0.0%
	女 性	95人	34.7%	47.4%	14.7%	2.1%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	36.1%	50.0%	13.9%	0.0%	0.0%
	40歳代	27人	29.6%	51.9%	18.5%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	36.8%	47.4%	10.5%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	37.5%	40.6%	12.5%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%
区 別	門司区	10人	50.0%	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	17.6%	64.7%	17.6%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22人	45.5%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%
	若松区	19人	21.1%	73.7%	5.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	41.2%	52.9%	5.9%	0.0%	0.0%
	八幡西区	48人	18.8%	56.3%	16.7%	6.3%	2.1%
	戸畑区	10人	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%

新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするかについては、「よく目にする」(31.5%)と「たまに目にする」(51.7%)をあわせた83.2%が肯定的な回答であった。

問2 2-3 あなたは、観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じますか。



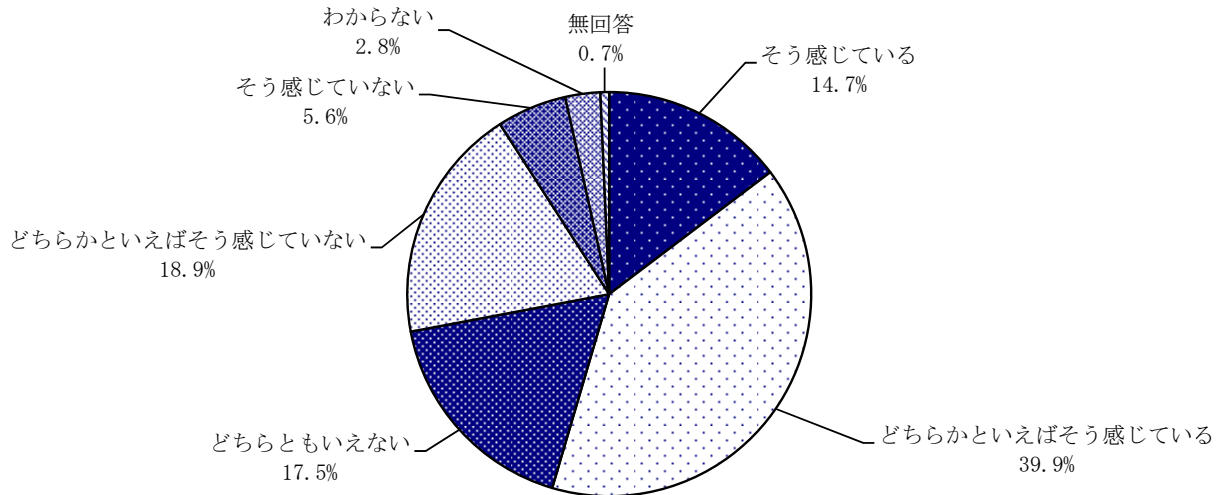
		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		143人	11.2%	22.4%	28.0%	18.9%	8.4%	10.5%	0.7%
性別	男性	48人	6.3%	25.0%	27.1%	20.8%	10.4%	10.4%	0.0%
	女性	95人	13.7%	21.1%	28.4%	17.9%	7.4%	10.5%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	12.5%	12.5%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	36人	8.3%	19.4%	30.6%	22.2%	11.1%	8.3%	0.0%
	40歳代	27人	7.4%	25.9%	22.2%	18.5%	11.1%	14.8%	0.0%
	50歳代	19人	15.8%	15.8%	42.1%	5.3%	15.8%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	18.8%	25.0%	18.8%	15.6%	6.3%	12.5%	3.1%
	70歳以上	21人	9.5%	28.6%	38.1%	19.0%	0.0%	4.8%	0.0%
区別	門司区	10人	30.0%	0.0%	0.0%	30.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	17人	0.0%	35.3%	47.1%	5.9%	5.9%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	13.6%	13.6%	22.7%	31.8%	9.1%	9.1%	0.0%
	若松区	19人	5.3%	15.8%	47.4%	26.3%	0.0%	5.3%	0.0%
	八幡東区	17人	17.6%	23.5%	17.6%	23.5%	5.9%	11.8%	0.0%
	八幡西区	48人	8.3%	22.9%	27.1%	14.6%	12.5%	12.5%	2.1%
	戸畑区	10人	20.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%

観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じるかについては、「そう感じている」(11.2%)と「どちらかといえばそう感じている」(22.4%)をあわせた33.6%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(18.9%)と「そう感じていない」(8.4%)をあわせた27.3%が否定的な回答となっており、肯定的な回答が否定的な回答を6.3ポイント上回った。

【小倉・黒崎について】

問23 北九州市では、小倉中心部を都心、黒崎地区を副都心と位置づけ、それぞれの特性を活かし、市内外から多くの人が集まる魅力あるまちづくりを進めています。そこで、おたずねします。

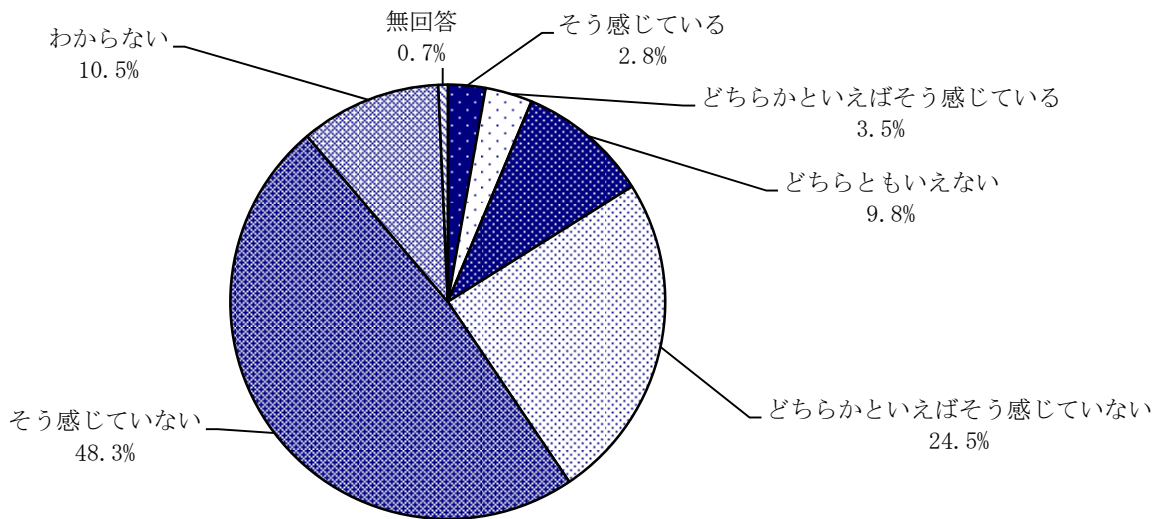
問23-1 小倉都心に、にぎわいを感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		143人	14.7%	39.9%	17.5%	18.9%	5.6%	2.8%	0.7%
性別	男性	48人	12.5%	37.5%	22.9%	18.8%	8.3%	0.0%	0.0%
	女性	95人	15.8%	41.1%	14.7%	18.9%	4.2%	4.2%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	13.9%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%	2.8%	0.0%
	40歳代	27人	7.4%	51.9%	11.1%	14.8%	14.8%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	5.3%	42.1%	21.1%	15.8%	10.5%	5.3%	0.0%
	60歳代	32人	18.8%	40.6%	12.5%	15.6%	3.1%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	19.0%	28.6%	33.3%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	20.0%	40.0%	0.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	0.0%	17.6%	35.3%	23.5%	23.5%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22人	13.6%	36.4%	13.6%	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%
	若松区	19人	21.1%	42.1%	10.5%	26.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	17.6%	52.9%	17.6%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%
	八幡西区	48人	12.5%	43.8%	18.8%	14.6%	0.0%	8.3%	2.1%
	戸畑区	10人	30.0%	40.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

小倉都心に、にぎわいを感じるかについては、「そう感じている」(14.7%)と「どちらかといえばそう感じている」(39.9%)をあわせた54.6%が肯定的な回答であった。一方、区別では、小倉北区(17.6%)で肯定的な回答が他区よりも低かった。

問23-2 黒崎副都心に、にぎわいを感じますか。



	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体	143人	2.8%	3.5%	9.8%	24.5%	48.3%	10.5%	0.7%
性別	男性	4.2%	0.0%	6.3%	33.3%	52.1%	4.2%	0.0%
	女性	2.1%	5.3%	11.6%	20.0%	46.3%	13.7%	1.1%
年齢別	20歳代	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	50.0%	12.5%	0.0%
	30歳代	5.6%	2.8%	2.8%	13.9%	63.9%	11.1%	0.0%
	40歳代	7.4%	3.7%	0.0%	33.3%	51.9%	3.7%	0.0%
	50歳代	0.0%	0.0%	10.5%	15.8%	42.1%	31.6%	0.0%
	60歳代	0.0%	6.3%	15.6%	31.3%	40.6%	3.1%	3.1%
	70歳以上	0.0%	0.0%	28.6%	28.6%	33.3%	9.5%	0.0%
区別	門司区	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	40.0%	30.0%	0.0%
	小倉北区	0.0%	0.0%	5.9%	17.6%	58.8%	17.6%	0.0%
	小倉南区	4.5%	9.1%	4.5%	18.2%	36.4%	27.3%	0.0%
	若松区	5.3%	5.3%	21.1%	31.6%	31.6%	5.3%	0.0%
	八幡東区	5.9%	5.9%	17.6%	23.5%	47.1%	0.0%	0.0%
	八幡西区	0.0%	0.0%	10.4%	25.0%	62.5%	0.0%	2.1%
	戸畑区	10.0%	0.0%	0.0%	40.0%	30.0%	20.0%	0.0%

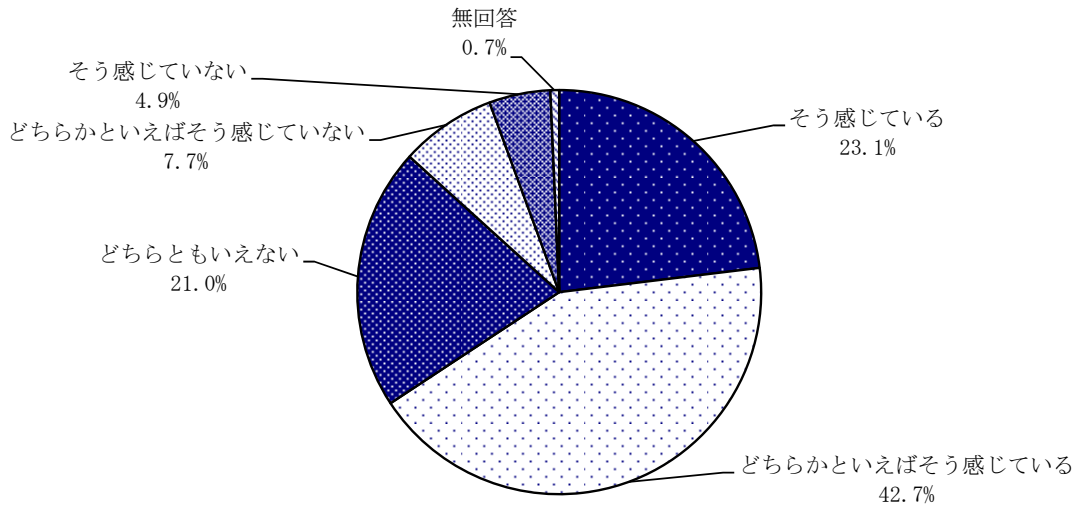
黒崎副都心に、にぎわいを感じるかについては、「そう感じている」(2.8%)と「どちらかといえばそう感じている」(3.5%)をあわせた6.3%が肯定的な回答であり、「どちらかといえばそう感じていない」(24.5%)と「そう感じていない」(48.3%)をあわせた否定的な回答が7割以上を占めた。

区別では、八幡西区(87.5%)で否定的な回答が8割以上を占めた。

【交通機能について】

問2 4 北九州市では、主要な幹線道路の整備や交通渋滞の解消、公共交通ネットワークの強化など進めています。そこで、おたずねします。

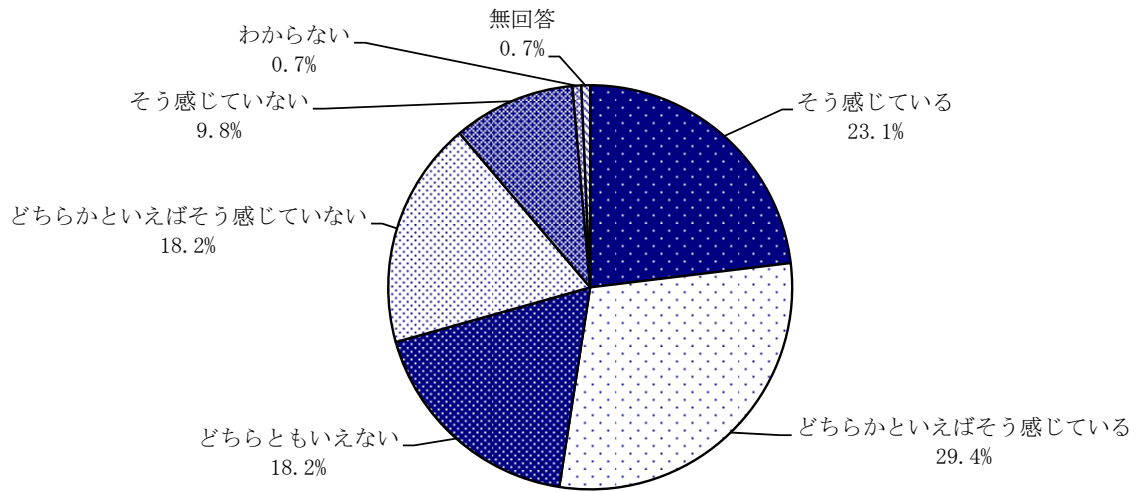
問2 4-1 あなたは、北九州市内の車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じている	そう感じている	無回答
全体		143人	23.1%	42.7%	21.0%	7.7%	4.9%	0.7%
性別	男性	48人	27.1%	29.2%	31.3%	10.4%	2.1%	0.0%
	女性	95人	21.1%	49.5%	15.8%	6.3%	6.3%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	25.0%	41.7%	13.9%	11.1%	8.3%	0.0%
	40歳代	27人	18.5%	48.1%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	26.3%	42.1%	15.8%	5.3%	10.5%	0.0%
	60歳代	32人	21.9%	43.8%	25.0%	3.1%	3.1%	3.1%
	70歳以上	21人	19.0%	33.3%	33.3%	9.5%	4.8%	0.0%
区別	門司区	10人	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	17人	17.6%	47.1%	17.6%	11.8%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	9.1%	54.5%	22.7%	4.5%	9.1%	0.0%
	若松区	19人	15.8%	42.1%	36.8%	5.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	41.2%	41.2%	11.8%	5.9%	0.0%	0.0%
	八幡西区	48人	20.8%	39.6%	20.8%	12.5%	4.2%	2.1%
	戸畑区	10人	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（42.7%）が最も多く、次いで「そう感じている」（23.1%）となっており、6割以上（65.8%）が肯定的な回答であった。

問24-2 あなたは、北九州市内の電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じますか。



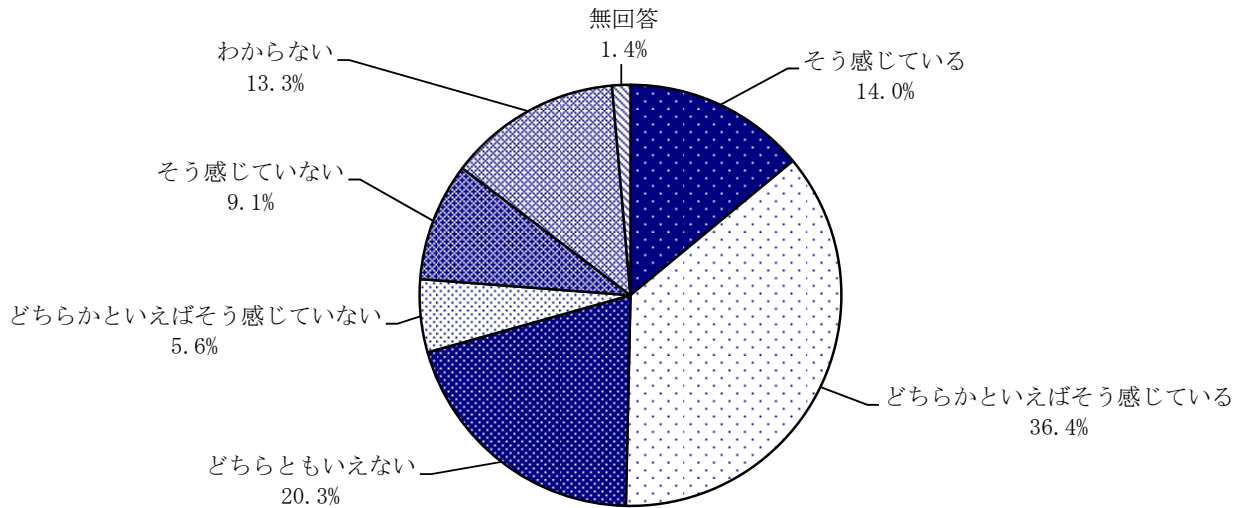
		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		143人	23.1%	29.4%	18.2%	18.2%	9.8%	0.7%	0.7%
性別	男性	48人	29.2%	25.0%	18.8%	20.8%	6.3%	0.0%	0.0%
	女性	95人	20.0%	31.6%	17.9%	16.8%	11.6%	1.1%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	50.0%	12.5%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	19.4%	30.6%	16.7%	13.9%	19.4%	0.0%	0.0%
	40歳代	27人	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	7.4%	3.7%	0.0%
	50歳代	19人	15.8%	26.3%	15.8%	36.8%	5.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	21.9%	37.5%	18.8%	12.5%	6.3%	0.0%	3.1%
	70歳以上	21人	28.6%	33.3%	23.8%	4.8%	9.5%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	30.0%	60.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	5.9%	52.9%	11.8%	17.6%	5.9%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	22.7%	22.7%	31.8%	18.2%	4.5%	0.0%	0.0%
	若松区	19人	15.8%	21.1%	31.6%	26.3%	5.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	41.2%	29.4%	5.9%	17.6%	5.9%	0.0%	0.0%
	八幡西区	48人	20.8%	22.9%	16.7%	18.8%	18.8%	0.0%	2.1%
	戸畑区	10人	40.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%

電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じるかについては、「そう感じている」(23.1%)と「どちらかといえばそう感じている」(29.4%)をあわせた52.5%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(18.2%)と「そう感じていない」(9.8%)をあわせた28.0%が否定的な回答であり、肯定的な回答が否定的な回答を24.5ポイント上回った。

【市民の環境活動について】

問25 北九州市では、「世界の環境首都」を都市のブランドの一つに掲げ、国に認定された環境モデル都市として、低炭素社会実現をリードする取組を市民、NPO、企業などと一緒に進めています。そこで、おたずねします。

問25-1 市民、NPO、企業、行政などの多様な主体が、日ごろの生活や事業活動の中で、温室効果ガス（CO₂など）の削減を意識した取組を進めているように感じますか。



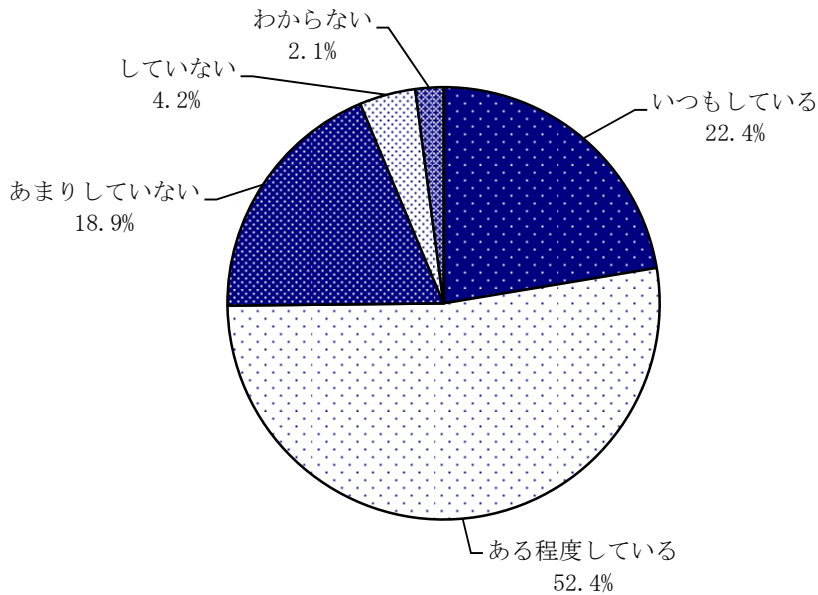
	回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答	
全体	143人	14.0%	36.4%	20.3%	5.6%	9.1%	13.3%	1.4%	
性別	男性	48人	20.8%	29.2%	18.8%	10.4%	12.5%	8.3%	0.0%
	女性	95人	10.5%	40.0%	21.1%	3.2%	7.4%	15.8%	2.1%
年齢別	20歳代	8人	25.0%	37.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	11.1%	44.4%	19.4%	2.8%	8.3%	13.9%	0.0%
	40歳代	27人	11.1%	40.7%	25.9%	0.0%	7.4%	11.1%	3.7%
	50歳代	19人	0.0%	31.6%	26.3%	10.5%	5.3%	26.3%	0.0%
	60歳代	32人	28.1%	28.1%	12.5%	3.1%	12.5%	12.5%	3.1%
	70歳以上	21人	9.5%	33.3%	23.8%	14.3%	9.5%	9.5%	0.0%
区別	門司区	10人	10.0%	60.0%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	17人	0.0%	35.3%	29.4%	5.9%	17.6%	11.8%	0.0%
	小倉南区	22人	9.1%	36.4%	13.6%	0.0%	18.2%	22.7%	0.0%
	若松区	19人	10.5%	26.3%	31.6%	5.3%	15.8%	10.5%	0.0%
	八幡東区	17人	23.5%	41.2%	17.6%	5.9%	0.0%	11.8%	0.0%
	八幡西区	48人	14.6%	33.3%	25.0%	6.3%	6.3%	10.4%	4.2%
	戸畑区	10人	40.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%

市民、NPO、企業、行政などの多様な主体が、日ごろの生活や事業活動の中で、温室効果ガス（CO₂など）の削減を意識した取組を進めているように感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（36.4%）が最も多く、「そう感じている」（14.0%）とあわせると、50.4%の人が肯定的な回答であった。

【低炭素社会づくりについて】

問26 北九州市では、国の環境モデル都市として低炭素社会を実現するための取組を積極的に行っています。そこで、おたずねします。

問26-1 あなたは、日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス（CO₂など）の排出を抑制する取組を行っていますか。



		回答者数	いつもしている	ある程度している	あまりしていない	していない	わからない
全体		143人	22.4%	52.4%	18.9%	4.2%	2.1%
性別	男性	48人	20.8%	43.8%	25.0%	6.3%	4.2%
	女性	95人	23.2%	56.8%	15.8%	3.2%	1.1%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	19.4%	58.3%	16.7%	2.8%	2.8%
	40歳代	27人	33.3%	37.0%	22.2%	7.4%	0.0%
	50歳代	19人	15.8%	57.9%	26.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	21.9%	50.0%	15.6%	9.4%	3.1%
	70歳以上	21人	23.8%	52.4%	19.0%	0.0%	4.8%
区別	門司区	10人	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	17人	17.6%	47.1%	29.4%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	22.7%	63.6%	13.6%	0.0%	0.0%
	若松区	19人	10.5%	63.2%	21.1%	5.3%	0.0%
	八幡東区	17人	47.1%	29.4%	17.6%	0.0%	5.9%
	八幡西区	48人	20.8%	43.8%	22.9%	8.3%	4.2%
	戸畑区	10人	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%

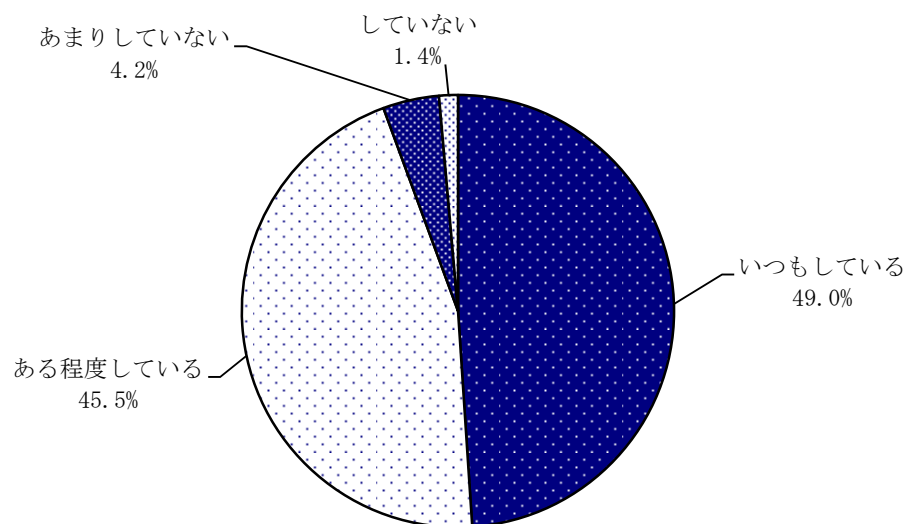
日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス（CO₂など）の排出を抑制する取組を行っているかについては、「ある程度している」（52.4%）が最も多く、次いで「いつもしている」（22.4%）となり、あわせて74.8%が「している」との回答であった。

性別では、「している」の回答が男性（64.6%）、女性（80.0%）となっており、男女間で15.4ポイントの差があった。

【廃棄物対策の推進について】

問27 北九州市では、ごみを減らす取組として、市民・事業者等による3R活動（リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化））などを推進し、持続可能な循環型社会づくりに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問27-1 あなたは、日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っていますか。



		回答者数	いつもしている	ある程度している	あまりしていない	していない
全体		143人	49.0%	45.5%	4.2%	1.4%
性別	男性	48人	39.6%	47.9%	8.3%	4.2%
	女性	95人	53.7%	44.2%	2.1%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	47.2%	44.4%	5.6%	2.8%
	40歳代	27人	51.9%	48.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	57.9%	31.6%	10.5%	0.0%
	60歳代	32人	46.9%	43.8%	6.3%	3.1%
	70歳以上	21人	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	17人	29.4%	64.7%	5.9%	0.0%
	小倉南区	22人	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	若松区	19人	42.1%	52.6%	5.3%	0.0%
	八幡東区	17人	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%
	八幡西区	48人	52.1%	37.5%	6.3%	4.2%
	戸畑区	10人	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%

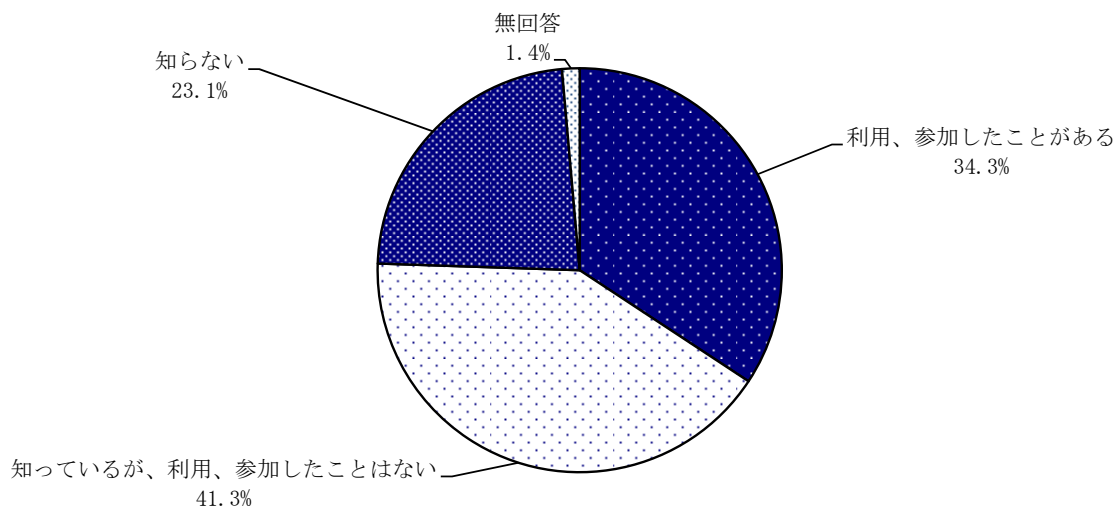
日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているかについては、「いつもしている」（49.0%）と「ある程度している」（45.5%）をあわせた94.5%が「している」との回答であった。

年齢別では、20歳代、40歳代、70歳以上ですべての人が「している」と回答した。また、区別では、小倉南区、八幡東区、戸畑区で同様の回答が得られた。

【環境教育や環境学習について】

問28 北九州市では、『世界の環境首都』を目指す取組の一つとして、学校や家庭、地域など、さまざまな機会・場での環境教育や環境学習の充実に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問28-1 あなたは、環境ミュージアム、エコタウンセンターなどの環境学習施設の利用や、毎年10月に行われるエコライフステージなどの環境イベントに参加したことがありますか。



		回答者数	利用、参加したことがある	知っているが、利用、参加したことはない	知らない	無回答
全体		143人	34.3%	41.3%	23.1%	1.4%
性別	男性	48人	31.3%	43.8%	25.0%	0.0%
	女性	95人	35.8%	40.0%	22.1%	2.1%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%
	30歳代	36人	36.1%	25.0%	33.3%	5.6%
	40歳代	27人	48.1%	44.4%	7.4%	0.0%
	50歳代	19人	47.4%	36.8%	15.8%	0.0%
	60歳代	32人	25.0%	43.8%	31.3%	0.0%
	70歳以上	21人	23.8%	57.1%	19.0%	0.0%
区別	門司区	10人	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%
	小倉北区	17人	41.2%	29.4%	29.4%	0.0%
	小倉南区	22人	50.0%	36.4%	9.1%	4.5%
	若松区	19人	31.6%	42.1%	26.3%	0.0%
	八幡東区	17人	58.8%	23.5%	11.8%	5.9%
	八幡西区	48人	20.8%	54.2%	25.0%	0.0%
	戸畑区	10人	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%

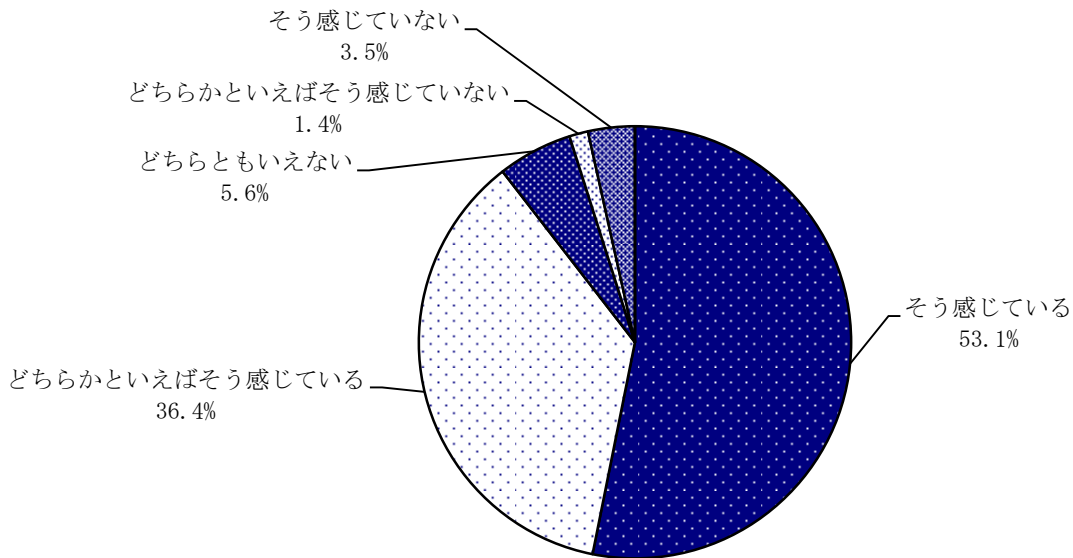
環境学習施設の利用者や環境イベント参加者を含めて、7割以上（75.6%）の人が環境イベントを認知していた。

年齢別では、40歳代で認知しているとの回答割合が92.5%であった。

【自然環境について】

問29 北九州市は、大都市でありながら山や海など、多様な自然環境に恵まれており、市ではその適正な保全に努めるとともに市民が自然とふれ合うことができる場を整備しています。そこで、おたずねします。

問29-1 あなたは、北九州市は、身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない
全体		143人	53.1%	36.4%	5.6%	1.4%	3.5%
性別	男性	48人	37.5%	41.7%	14.6%	0.0%	6.3%
	女性	95人	61.1%	33.7%	1.1%	2.1%	2.1%
年齢別	20歳代	8人	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	36人	44.4%	41.7%	2.8%	5.6%	5.6%
	40歳代	27人	63.0%	22.2%	11.1%	0.0%	3.7%
	50歳代	19人	57.9%	42.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	32人	53.1%	37.5%	6.3%	0.0%	3.1%
	70歳以上	21人	47.6%	38.1%	9.5%	0.0%	4.8%
区別	門司区	10人	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	小倉北区	17人	41.2%	52.9%	5.9%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22人	72.7%	18.2%	4.5%	0.0%	4.5%
	若松区	19人	47.4%	42.1%	10.5%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	70.6%	11.8%	5.9%	5.9%	5.9%
	八幡西区	48人	43.8%	43.8%	6.3%	2.1%	4.2%
	戸畑区	10人	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%

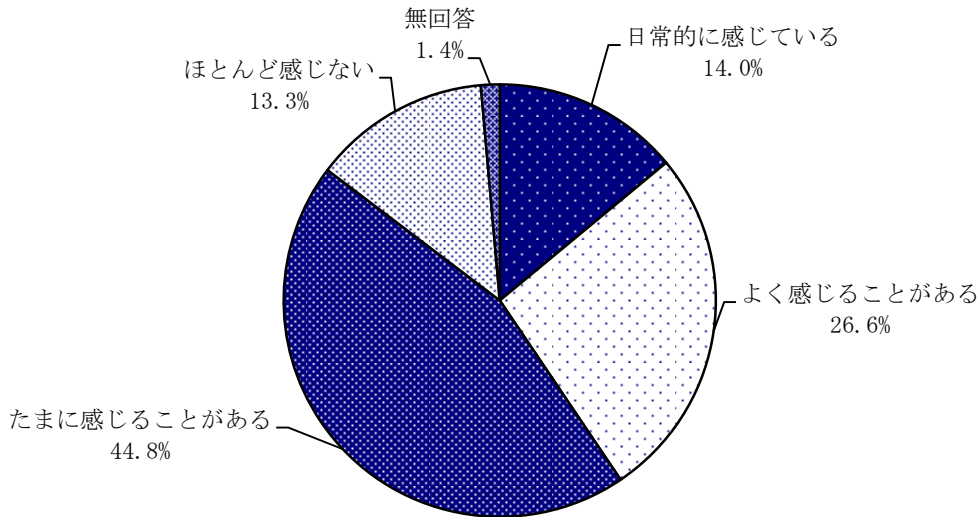
身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるかについては、「そう感じている」(53.1%)が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じている」(36.4%)となっており、約9割(89.5%)の人が肯定的な回答であった。

年齢別では、20歳代と50歳代で、否定的な回答がなかった。また、区別では、小倉北区、若松区、戸畑区で同様の回答が得られた。

【身近な生活環境の保全について】

問30 北九州市では、大気汚染や水質汚濁、騒音、振動などに対し、法律に基づいた取組を徹底するとともに、自動車からの排気ガスや騒音問題の改善に向けた対策を進めています。そこで、おたずねします。

問30-1 あなたは、日頃の生活の中で、大気汚染、騒音、悪臭などに関して、不快に感じることはありますか。



		回答者数	日常的に感じている	よく感じることもある	たまに感じることもある	ほとんど感じない	無回答
全体		143人	14.0%	26.6%	44.8%	13.3%	1.4%
性別	男性	48人	16.7%	25.0%	45.8%	12.5%	0.0%
	女性	95人	12.6%	27.4%	44.2%	13.7%	2.1%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	50.0%	12.5%	25.0%	0.0%
	30歳代	36人	22.2%	11.1%	52.8%	13.9%	0.0%
	40歳代	27人	7.4%	37.0%	44.4%	11.1%	0.0%
	50歳代	19人	10.5%	52.6%	26.3%	10.5%	0.0%
	60歳代	32人	12.5%	12.5%	62.5%	12.5%	0.0%
	70歳以上	21人	14.3%	28.6%	33.3%	14.3%	9.5%
	区別	門司区	10人	10.0%	40.0%	40.0%	10.0%
	小倉北区	17人	35.3%	11.8%	17.6%	35.3%	0.0%
	小倉南区	22人	4.5%	27.3%	50.0%	13.6%	4.5%
	若松区	19人	15.8%	26.3%	57.9%	0.0%	0.0%
	八幡東区	17人	11.8%	17.6%	47.1%	17.6%	5.9%
	八幡西区	48人	12.5%	27.1%	47.9%	12.5%	0.0%
	戸畑区	10人	10.0%	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%

日頃の生活の中で、大気汚染、騒音、悪臭などに関して、不快に感じるかどうかについては、「たまに感じることもある」（44.8%）が最も多く、次いで「よく感じることもある」（26.6%）、「日常的に感じている」（14.0%）となっており、この3つをあわせた85.4%が「感じている」と答えた。

区別では、若松区と戸畑区のすべての人が、「感じている」と回答した。

IV 全体考察

本市では、平成20年12月に、市のまちづくりの基本指針である「元気発進！北九州」プラン(北九州市基本構想・基本計画)を策定し、ここで掲げられたまちづくりの目標を実現するために、各種の施策・事業に取り組んでいるところである。

当プランによるまちづくりの成果を、子育て、教育、福祉等の分野別に、市民の「満足感」、「実感」という観点から把握するため、「元気発進！北九州」プランに記載されている内容に沿って、29項目計44問のアンケートを実施した。

なお、経年変化を確認するため、前年度に実施したアンケートと同内容のアンケートとしている。

◆全体的な傾向

全44問中38問(86.4%)の質問で、肯定的な回答の方が多いという結果であった。

◆肯定的な回答が多いもの(肯定的な回答の割合が5割を超えるもの)

- 「安心して子育てができるまちだと感じているか」
(肯定的回答66.4%、否定的回答14.0%)
- 「生涯にわたって自由に学び、その成果を活かした活動を行う環境が整っていると感じるか」
(肯定的回答64.4%、否定的回答13.3%)
- 「医療体制の整っているまちだと感じるか」
(肯定的回答72.8%、否定的回答11.2%)
- 「健康づくりに関する取組が充実してきたと感じるか」
(肯定的回答69.9%、否定的回答7.7%)
- 「水道や下水道、身近な道路などの生活に不可欠な施設を、安心して利用できると感じるか」
(肯定的回答79.1%、否定的回答11.2%)
- 「道路、公園、建物などの公共施設が、安心して利用できるように適切に管理されていると感じるか」
(肯定的回答67.9%、否定的回答13.3%)
- 「芸術・文化に親しむ(見る、参加する)機会に恵まれているまちだと感じるか」
(肯定的回答70.7%、否定的回答9.8%)
- 「北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っているか」
(肯定的回答76.2%、否定的回答23.8%)
- 「新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするか」
(肯定的回答83.2%、否定的回答14.0%)
- 「日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているか」
(肯定的回答94.5%、否定的回答5.6%)
- 「身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるか」
(肯定的回答89.5%、否定的回答4.9%)

などについては、「感じる」もしくは「知っている」との回答が5割を超えており、市民の実感や認知度が高い分野となっている。

特に、「日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているか」(94.5%)や「身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるか」(89.5%)などについては、肯定的な回答が約9割を占め、非常に割合が高くなっている。

◆否定的な回答が多いもの

- 「非行などから子どもたちを守る環境づくりや、いじめや不登校など問題を抱えた子どもへの支援などの取組がしっかりと進められていると感じるか」
(肯定的回答18.9%、否定的回答32.2%)
 - 「黒崎副都心に、にぎわいを感じるか」
(肯定的回答6.3%、否定的回答72.8%)
- については、否定的な回答の割合が高い。

◆昨年と比較して、変化の大きいもの

■肯定的な回答が多くなったもの

- 「スポーツに親しむ(見る、参加する)機会に恵まれているまちだと感じるか」
(今年:肯定的回答58.8%、否定的回答16.1% 昨年:肯定的回答44.2%、否定的回答24.3%)

■否定的な回答が多くなったもの

- 「電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じるか」
(今年:肯定的回答52.5%、否定的回答28.0% 昨年:肯定的回答65.4%、否定的回答19.1%)
- などについては、昨年と比較して増加している。

今回のアンケートでは、「元気発進！北九州」プランに記載されている子育て、教育、福祉等の分野について、現時点での市民の実感を確認することができた。アンケート結果を参考に、プランに掲げるまちづくりの目標を実現し、誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思えるまちにするため、今後も同様の内容のアンケートを毎年実施し、その動向を確認していくとともに、プランの進捗状況把握の際の参考資料として活用し、適切な市政運営に活かしていきたい。

【市政モニターに関すること】

市民文化スポーツ局市民部広聴課(TEL:582-2527)

【アンケートに関すること】

総務企画局政策部企画課(TEL:582-2158)